

2015年業績目録

(2015年1月～2015年12月)

大学院

硬組織疾患制御再建学講座 硬組織形態解析学

論文発表

Sahara N, Moriyama K, Iida M and Watanabe S
(2015) Time and order of eruption of first functional teeth in the upper jaw of post-larval life of *Sicyopterus japonicus* (Gobiidae: Sicydiinae) during cranial metamorphosis at the time of river recruitment. *Arch Oral Biol* **66** : 8–14

学会発表

日本骨代謝学会 (第33回) 2015年7月
W9ペプチドによる OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収の抑制効果: 尾崎友輝, 小出雅則, 古屋優里子, 二宮 禎, 保田尚孝, 中村美どり, 吉成伸夫, 高橋直之, 宇田川信之 (プログラム抄録集: p219)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

二宮 禎, 小出雅則, 平賀 徹, 中村浩彰: 細胞間ミトコンドリア輸送因子 RhoT1 の歯周組織修復に対する機能解析 (基盤研究 C)

平賀 徹, 二宮 禎, 細矢明宏: がん幹細胞マーカー分子 EpCAM の骨転移に対する機能的役割 (基盤研究 C)

小出雅則, 二宮 禎, 宇田川信之: 歯槽骨吸収モデルを用いた RANK 様ペプチドによる骨再生の試み (基盤研究 C)

山下照仁, 二宮 禎, 高橋直之: 骨細胞への最終分化を方向付ける決定因子の探索 (基盤研究 C)

中村浩彰, 堀部寛治, 細矢明宏, 二宮 禎: M2マクロファージの修復象牙質形成への関与と新規歯髄再生療法の開発 (挑戦的萌芽研究)

硬組織疾患制御再建学講座 硬組織機能解析学

著 書

小林泰浩 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード辞典, 日本骨代謝学会編, 「古典的 Wnt シグナル」, p95–7, 羊土社, 東京

高橋直之 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード事典, 日本骨代謝学会編, 「概論—破骨細胞」, p117–21, 羊土社, 東京

中道裕子 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード事典, 日本骨代謝学会編, 「M-CSF/IL-34」, p128–30, 羊土社, 東京

小林泰浩 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード辞典, 日本骨代謝学会編, 「非古典的 Wnt シグナル」, p141–2, 羊土社, 東京

宇田川信之 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード辞典, 日本骨代謝学会編, 「IL-1ファミリー」, p212–3, 羊土社, 東京

宇田川信之 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・骨代謝キーワード辞典, 日本骨代謝学会編, 「IL-6ファミリー」, p214–5, 羊土社, 東京

論文発表

Kobayashi Y, Uehara S, Koide M and Takahashi N (2015) The regulation of osteoclast differentiation by Wnt signals. *Bonekey Rep* **4** : 713

Kobayashi Y, Thirukonda GJ, Nakamura Y, Koide M, Yamashita T, Uehara S, Kato H, Udagawa N and Takahashi N (2015) Wnt16 regulates osteoclast differentiation in conjunction with Wnt-5a. *Biochem Biophys Res Commun* **463** : 1278–83

Thirukonda GJ, Uehara S, Nakayama T, Yamashita T, Nakamura Y, Mizoguchi T, Takahashi N, Yagami K, Udagawa N and Kobayashi Y (2015) The dynamin inhibitor dynasore inhibits bone resorption by rapidly disrupting actin rings of osteoclasts. *J Bone Miner Metab* (online 2015 Jun 11)

Kanemoto S, Kobayashi Y, Yamashita T, Miyamoto T, Cui M, Asada R, Cui X, Hino K, Kaneko M, Takai T, Matsuhisa K, Takahashi N and Imaizumi K (2015) Luman is involved in osteoclastogenesis through the regulation of DC-STAMP expression, stability and localization. *J Cell Sci* **128** : 4353–65

Nishikawa K, Iwamoto Y, Kobayashi Y, Katsuoaka F, Kawaguchi S, Tsujita T, Nakamura T, Kato S, Yamamoto M, Takayanagi H and Ishii M (2015) DNA methyltransferase 3a regulates osteoclast differentiation by coupling to an S-adeno-

sylmethionine-producing metabolic pathway. *Nat Med* **21** : 281-7

Horasawa N, Yamashita T, Uehara S and Udagawa N (2015) High-performance scaffolds on titanium surfaces: Osteoblast differentiation and mineralization promoted by a globular fibrinogen layer through cell-autonomous BMP signaling. *Mater Sci Eng C Mater Biol Appl* **46** : 86-96

Sakai K, Shimodaira S, Maejima S, Udagawa N, Sano K, Higuchi Y, Koya T, Ochiai T, Koide M, Uehara S, Nakamura M, Sugiyama H, Yonemitsu Y, Okamoto M and Hongo K (2015) Dendritic cell-based immunotherapy targeting Wilms' tumor 1 in patients with recurrent malignant glioma. *J Neurosurg* **123** : 989-97

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2015) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Dis* **21** : 583-92

Shimodaira S, Higuchi Y, Koya T, Kobayashi T, Yanagisawa R, Hirabayashi K, Ito K, Koizumu T, Maejima S and Udagawa N (2015) Smoking influences the yield of dendritic cells for cancer immunotherapy. *Pharmaceut Reg Affairs* **4** : 133

中村浩志, 溝畑亜紀子, 犬塚勝昭, 中村美どり, 伊藤三智子, 矢ヶ崎 雅, 大須賀直人 (2015) 大学病院小児歯科における口腔外傷患者実態調査—17年前の受診状況と処置内容の比較. *小児歯科学雑誌* **53** : 406-13

その他学術著作物

高橋直之 (2015) 破骨細胞 Up-to-date 骨吸収を調節する ITAM シグナル. *臨床免疫・アレルギー科* **64** : 107-12

中道裕子, 高橋直之 (2015) 活性型ビタミン D の骨リモデリング制御系における作用. *CLINICAL CALCIUM* **25** : 395-402

中村美どり, 小出雅則, 中村浩志, 宇田川信之 (2015) 破骨細胞による骨破壊性骨吸収と口腔疾患. *CLINICAL CALCIUM* **25** : 1376-84

宇田川信之 (2015) 基礎研究 (破骨細胞・骨吸収関連) のトピックス. *CLINICAL CALCIUM* **25** : 1589-93

小出雅則 (2015) Bone Journal Club : LRP4機能の喪失は骨量および血清 sclerostin レベルを増加させる. *骨粗鬆症治療* **14** : 92

招待講演

長野県社会保険診療報酬請求書審査委員会学術講演会 2015年3月

生命を支えている臓器としての骨組織—歯周疾患と骨粗鬆症の関連—: 宇田川信之

歯科基礎医学会平成27年度社員総会・生化学分野分科会講演会 2015年4月

破骨細胞の研究からわかってきたこと: 高橋直之
第19回臨床骨代謝フォーラム 2015年6月

生命を支えている臓器としての骨組織—破骨細胞分化機構に関する研究—: 宇田川信之

第33回日本骨代謝学会サテライトシンポジウム
2015年7月

骨代謝カップリング機構の新展開 骨のカップリングにおける OPG の重要性: 宇田川信之

第58回秋季日本歯周病学会学術大会 2015年9月

骨は生きている—骨吸収と骨形成のカップリング機構—: 宇田川信之

第57回歯科基礎医学会学術大会日韓合同シンポジウム 2015年9月

New horizon in bone cell biology (コーディネーター): 宇田川信之

第57回歯科基礎医学会学術大会日韓合同シンポジウム 2015年9月

Regulation of osteoclast differentiation and function by Wnt signals: 小林泰浩

第13回埼玉医科大学 RCGM フロンティア国際シンポジウム 2015年10月

Wnt シグナルによる骨吸収制御機構: 小林泰浩

愛媛大学大学院医学研究科大学院セミナー 2015年10月

Wnt 非古典経路による破骨細胞の分化・機能制御: 小林泰浩

平成27年度大阪歯科学会大会 2015年11月

破骨細胞研究から学んだこと: 高橋直之

International symposium "Metabolic disease" UNIST (Korea) 2015年11月

Roles of Wnt signals in osteoclast differentiation and function: Kobayashi Y

2015 Dentistry, Quo Vadis? 2015年12月

いまデンティストリーに骨代謝がなぜ必要か: 高橋直之

学会発表

Osteoclast Biology Meeting (第3回) 2015年2月

Interaction of osteoclasts and osteoblasts: Udagawa N

Vitamin D receptor in osteoblasts mediates eldecarcitol-induced increase in bone mass: Nakamichi Y

Expression of sclerostin is controlled by bone resorption: Koide M

松本歯科大学市民公開講座 2015年 2月

骨は生きている—骨粗鬆症の予防と治療—:
宇田川信之

日本小児歯科学会大会 (第53回) 2015年 5月

W9ペプチドのヒト破骨細胞分化抑制作用と骨芽細胞分化促進作用: 中村美どり, 中村浩志, 宇田川信之, 山川洋子, 大須賀直人 (第53回日本小児歯科学会大会抄録集: p347)

日本骨免疫学会 (第1回) 2015年 6月

オステオプロテゲリン結合サイトカインである TRAIL の骨組織における役割: 宇田川信之, 中村美どり, 中道裕子, 小出雅則, 小林泰浩, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集: p102, P1-40)

生体内における骨髄間葉系幹細胞の同定: 溝口利英, 楊孟雨, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集: p60, ST2-4)

活性型ビタミンD製剤エルデカルシトールは、骨芽細胞と骨細胞のVDRを介して骨吸収を抑制し、骨量を増加させる: 中道裕子, 溝口利英, 山本陽子, 原田卓, 斎藤一史, 小林泰浩, 加藤茂明, 須田立雄, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集: p95, P1-33)

Wnt5aはWnt16による破骨細胞分化抑制作用を解除する: 小林泰浩, 小出雅則, 上原俊介, 山下照仁, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集: p139, P2-35)

International Meeting: New Horizon in Bone Biology 2015年 7月

The regulation of bone resorption by Wnt5a-Ror2 signals: Kobayashi Y

Expression of sclerostin is controlled by bone resorption: Koide M

Vitamin D receptor in osteoblasts and osteocytes mediates Eldecalcitol-induced increase in bone mass: Nakamichi Y

Possible role of RANKL-RANK signal in osteoblast differentiation: Nakamura M

日本骨代謝学会学術集会 (第33回) 2015年 7月

Wnt5-Ror2シグナルの下流で骨吸収機能を調節する PKN3: 上原俊介, 山下照仁, 中村貴, 加藤茂明, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p157, O-003)

副甲状腺ホルモン投与ならびに授乳期・カルシウム欠乏食で誘導される骨小腔周囲の骨基質の微細構造学的検索: 本郷裕美, 斎藤雅美, 宇田川信之, 網塚憲生 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p167, O-042)

Annexin a5による腱・靭帯付着部 (enthesis) における骨形成の調節: 島田明美, 新井嘉則, 和田悟史, 出野尚, 上運天太一, 中島和久, 小松浩一郎,

山下照仁, 江面陽一, 網塚憲生, 高橋直之, 二藤彰 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p168, O-047)

活性型ビタミンD製剤エルデカルシトールは、骨芽細胞のVDRを介して骨吸収を抑制し、骨量を増加させる: 中道裕子, 溝口利英, 山本陽子, 原田卓, 斎藤一史, 小林泰浩, 加藤茂明, 須田立雄, 宇田川信之, 高橋直之 (第33回日本骨免疫学会プログラム抄録集: p181, O-099)

骨吸収の促進は骨細胞における Sclerostin の発現を低下させ、骨形成を促進する: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 尾崎友輝, 飯村忠浩, 中村美どり, 保田尚孝, 高橋直之, 宇田川信之 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p181, O-100)

小胞体膜局在転写因子 Luman と破骨細胞融合因子 DC-STAMP の結合による破骨細胞分化制御機構: 金本聡自, 小林泰浩, 山下照仁, 宮本健史, 高橋直之, 今泉和則 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p182, O-105)

ダイナミン阻害剤ダイナソアは破骨細胞のアクチンリングを速やかに破壊することで骨吸収を抑制する: Thirukonda GJ, 上原俊介, 山下照仁, 中村幸男, 溝口利英, 高橋直之, 八上公利, 宇田川信之, 小林泰浩 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p194, P1-05)

カモノハシカルシトニン は哺乳類由来でも強力な作用を持つ: 山下照仁, 山内広世, 上原俊介, 高橋直之, 宇田川信之 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p209, P2-08)

W9ペプチドによる OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収の抑制効果: 尾崎友輝, 小出雅則, 古屋優里子, 二宮禎, 保田尚孝, 中村美どり, 吉成伸夫, 高橋直之, 宇田川信之 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p219, P2-48)

Bone Biology Forum (第12回) 2015年 8月

Protein kinase N3 regulates the bone-resorbing activity of osteoclasts under Wnt5a-Ror2-Rho signaling pathway: Uehara S, Udagawa N, Yamashita T, Nakamura T, Kato S, Takahashi N and Kobayashi Y (第12回 Bone Biology Forum プログラム抄録集: p7, P-7)

歯科基礎医学会学術大会 (第57回) 2015年 9月

アネキシン A5欠損マウスは歯の咬耗と腱付着部における顎骨の肥大を呈する: 島田明美, 小松浩一郎, 新井嘉則, 大貫芳樹, 中島和久, 山下照仁, 奥村敏, 二藤彰 (第57回歯科基礎医学会学術大会抄録集: p219, O2-C5)

骨吸収の促進は骨細胞における sclerostin の発現を低下させ、Wnt/ β -catenin シグナルを促進する: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 飯村忠浩, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之 (第57回歯科基

礎医学会学術大会抄録集：p228, O2-E2)

The American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2015 Annual Meeting 2015年10月

Rho-Pkn3 Pathway Regulates the Bone-resorbing Activity of Osteoclasts under Wnt5a-Ror2: Uehara S, Mukai H, Yamashita T, Nakamura T, Kato S, Kikuchi A, Nishita M, Minami Y, Udagawa N, Takahashi N and Kobayashi Y (JBMR 30 : pS7, 1026)

Annexin A5 inhibits bony outgrowth at tendon/ligament insertion sites: Shimada A, Arai Y, Wada S, Ideno H, Kamiunten T, Nakashima K, Komatsu K, Yamashita T, Ezura Y, Amizuka N, Poschl E, Brachvogel B, Nakamura Y and Nifuji A (JBMR 30 : pS87, FR0169)

Histological examination on osteocytes and their lacunae after PTH administration or during lactation of mice fed with calcium deficient diet: Hongo H, Sasaki M, Udagawa N and Amizuka N (JBMR 30 : pS152, SA0234)

A RANKL-binding peptide W9 inhibits human osteoclast differentiation and stimulates human osteoblast differentiation: Nakamura M, Nakamichi Y, Yamashita T, Furuya Y, Yasuda H and Udagawa N (JBMR 30 : pS264, SU0228)

日本歯周病学会中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (第10回) 2015年11月

OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収に対する W9 ペプチドの改善効果: 尾崎友輝, 小出雅則, 古屋優理子, 二宮 禎, 保田尚孝, 中村美どり, 高橋直之, 宇田川信之, 吉成伸夫

日本口腔組織培養学会学術大会 (第52回) 2015年11月

W9ペプチドのヒト破骨細胞分化抑制機能とヒト骨芽細胞分化促進作用: 中村美どり, 宇田川信之

松本歯科大学学会 (第81回) 2015年12月

在外研究報告 破骨細胞分化機構の解析—Autophagyの活性は破骨細胞分化を誘導する—: 荒井敦, 山田一尋, 宇田川信之, 高橋直之, Wang CY, Kim R

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

高橋直之, 宇田川信之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明: 骨代謝を制御する Wnt シグナルネットワークの解明 (基盤研究 S)

小林泰浩, 高橋直之, 平賀 徹, 山下照仁: Wnt5a を基盤にした歯槽骨—骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究 B)

中村美どり, 中村浩志, 中道裕子, 宇田川信之: 硬組織再生におけるヒト歯髄細胞の有用性に関する

研究 (基盤研究 C)

小出雅則, 二宮 禎, 宇田川信之: 歯槽骨吸収モデルを用いた RANK 様ペプチドによる骨再生の試み (基盤研究 C)

中道裕子, 宇田川信之: 非典型的な Wnt 受容体 Ryk シグナルによる骨代謝制御機構の解明 (基盤研究 C)

上原俊介, 小林泰浩: Wnt5a-Ror2シグナルによる破骨細胞極性化制御機構の解明 (基盤研究 C)

二宮 禎, 小出雅則, 平賀 徹, 中村浩彰: 細胞間ミトコンドリア輸送因子 RhoT1の歯周組織修復に対する機能解析 (基盤研究 C)

山下照仁, 二宮 禎, 高橋直之: 骨細胞への最終分化を方向付ける決定因子の探索 (基盤研究 C)

島田明美, 二藤 彰, 和田悟史, 山下照仁: アネキシン A5による腱・靭帯と骨付着部 (enthesis) のリモデリングの制御 (基盤研究 C)

溝口利英, 小林泰浩, 中道裕子: 間葉系幹細胞が支持する破骨細胞前駆細胞ニッチの解析 (基盤研究 C)

吉成伸夫, 小出雅則, 田口 明: 血清アミロイド A を介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響 (基盤研究 C)

石原裕一, 吉成伸夫, 小出雅則: クロフィブラートの IL-1Ra 産生と実験的歯周炎抑制効果に関する研究 (基盤研究 C)

高橋直之, 中道裕子, 上原俊介, 川原一郎: カーボンナノチューブは骨リモデリングを制御するか? (挑戦的萌芽研究)

宇田川信之, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介: カルシトニンの中枢神経ホルモンとして出現したか (挑戦的萌芽研究)

小林泰浩, 小出雅則: 破骨細胞から分泌されるスクレロスタチン発現抑制因子は骨代謝共役因子か? (挑戦的萌芽研究)

平岡行博, 中道裕子, 山下照仁: 歯周病予防に向けた病原菌の生育阻害剤の開発: その基礎的研究 (挑戦的萌芽研究)

その他の研究助成

高橋直之, 中道裕子: 骨粗鬆症に関する基礎的研究活動; 骨粗鬆症治療のための骨芽細胞系列特異的なビタミン D 受容体の機能解明 [中外製薬株式会社研究活動への支援 (寄付金)]

高橋直之: ビタミン D に関する研究 (ファンケル株式会社との共同研究)

高橋直之, 宇田川信之: 新規分子標的薬の作用メカニズム研究 (第一三共株式会社との共同研究)

硬組織疾患制御再建学講座
硬組織発生・再生工学

著 書

- 井上 実, 朝比奈 泉, 各務秀明 (分担執筆)
(2015) 第2章 骨髄間質細胞を用いた骨再生治療法「歯科再生・修復医療と材料」, 新材料・新素材シリーズ, pp10-6, シーエムシー出版, 東京
- 脇田 稔, 前田健康, 中村浩彰, 網塚憲生 (編)
(2015) 口腔組織・発生学, 第2版, 医歯薬出版, 東京

論文発表

- Hori A, Agata H, Takaoka M, Tojo A and Kagami H (2015) Effect of cell seeding conditions on the efficiency of in vivo bone formation. *Int J Oral Maxillofac Implants*, in press
- Kawasaki T, Sumita Y, Egashira K, Ohba S, Kagami H, Tran SD and Asahina I (2015) Transient exposure to hypoxic and anoxic oxygen concentrations promotes either osteogenic or ligamentogenic characteristics of PDL cells. *Biores Open Access* 4 : 175-87
- Akiyama H, Kobayashi K, Ichimura M, Tone H, Nakatani M, Inoue M, Tojo A and Kagami H (2015) Comparison of manual and automated cultures of bone marrow stromal cells for bone tissue engineering. *J Bioeng Biosci* 120 : 570-6
- Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2015) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Dis* 21 : 583-92
- Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yamada K and Taguchi A (2015) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. *J Clin Ultrasound* 43 : 295-301
- Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshinari N, Kagami H and Taguchi A (2015) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. *Oral Dis* 21 : 335-41
- Kagami H (2015) The potential use of cell-based therapies in the treatment of oral diseases. *Oral Dis* 21 : 545-9
- Hosoya A and Nakamura H (2015) Ability of

stem and progenitor cells in the dental pulp to form hard tissue. *Jpn Dent Sci Rev* 51 : 75-83

Yoshiba N, Yoshiba K, Ohkura N, Takei E, Edanami N, Oda Y, Hosoya A, Nakamura H and Okiji T (2015) Correlation between Fibrillin-1 degradation and mRNA downregulation and myofibroblasts differentiation in cultured human dental pulp tissue. *J Histochem Cytochem* 63 : 438-48

その他学術著作物

中村浩彰 (2015) 破骨細胞の微細構造 目で見る *Bone Biology*. 骨粗鬆症治療 14 : 177-80

学会発表

- 日本口腔インプラント学会 近畿・北陸支部学術大会 (34回) 2015年2月
骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生: 骨再生過程の解析: 各務秀明, 井上 実, 宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 朝比奈 泉
- 日本再生医療学会総会 (14回) 2015年3月
「手作業による培養」と「自動培養装置による培養」で得られた骨髄間質細胞の比較評価: 秋山裕和, 小林麻子, 市村昌紀, 刀禰宏司, 中谷 勝, 東條有伸, 各務秀明
- ヒト臍帯由来間葉系幹細胞を用いた放射線性唾液腺機能障害治療の可能性: 堀 暁子, 長村登紀子, 東條有伸, 各務秀明
- 自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究: 井上 実, 朝比奈 泉, 長村登紀子, 鎮西美恵子, 東條有伸, 各務秀明
- International Association for Dental Research (IADR) General Session (93回) 2015年3月
Fibrillin-1 Degradation and Myofibroblasts Induction in Cultured Human Dental pulp: Yoshiba N, Yoshiba K, Ohkura N, Takei E, Edanami N, Oda Y, Hosoya A, Nakamura H and Okiji T (演題番号3166)
- 日本解剖学会学術集会 (120回) 2015年3月
Cocktails of certain growth factors that induce differentiation of periodontal ligament cells: Kumabe S, Nakatsuka M, Hosoya A, Matsuda Y, Ueda K and Iwai Y (*J Physiol Sci* 65 : S188, 2015)
- Immunohistochemical Localization of Bmil during odontoblast differentiation and regeneration: Hosoya A, Ninomiya T, Yoshiba K, Yoshiba N, Nakatsuka M and Nakamura H (*J Physiol Sci* 65 : S197, 2015)
- 日本口腔外科学会中部支部学術大会 (40回) 2015年6月
下顎骨に発生した腺性歯原性嚢胞の1例: 斉藤

安奈, 下地茂弘, 森 こず恵, 中山洋子, 嶋田勝光, 落合隆永, 内田啓一, 田口 明, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳

松本歯科大学学会・総会 (80回) 2015年 7月

左側舌下部に発生した筋肉内脂肪腫の1例: 内田啓一, 落合隆永, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 丸川和也, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口明

日本骨代謝学会学術集会 (33回) 2015年 7月

EpCAM は乳がん細胞の癌幹細胞様および上皮細胞様形質の発現を介し骨転移を促進する: 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p165)

抗微生物ペプチド cathelicidin の象牙質修復に対する促進的関与: 堀部寛治, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p213)

日本口腔インプラント学会・総会 (45回) 2015年 9月

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生臨床研究: 井上 実, 朝比奈 泉, 各務秀明

細胞移植による骨再生およびリモデリング過程に関する検討: 宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 井上実, 各務秀明

歯科基礎医学会学術大会 (57回) 2015年 9月

骨髄由来間葉系幹細胞の軟骨細胞への分化誘導: 中塚美智子, 松田哲史, 細矢明宏, 隈部俊二 (プログラム抄録集: p140)

抗微生物ペプチド cathelicidin の象牙質修復に対する促進的関与: 堀部寛治, 細矢明宏, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p477)

歯胚発生過程における RELM- β /FIZZ2局在: 高濱 暁, 細矢明宏, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p540)

日本口腔外科学会総会・学術大会 (60回) 2015年 10月

アディポネクチンの欠損では骨代謝の低下によって下顎骨骨密度は増加する: 小林明人, 八上公利, 下地茂弘, 丸川和也, 古田浩史, 中山洋子, 李 憲起, 田口 明, 各務秀明, 篠原 淳

T2緩和差を利用した31P-MRS による非侵襲的な新生骨量・骨量測定法の研究: 齊藤安奈, 八上公利, 高田匡基, 井上 実, 千原隆弘, 森 こず恵, 李 憲起, 田口 明, 各務秀明, 篠原 淳

臨床画像大会 (20回) 2015年10月

画像診断に苦慮した含菌性嚢胞の1例: 長内 秀, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 望月慎恭, 古田浩史, 高田匡基, 各務秀明, 篠原 淳, 田口 明

World conference on regenerative medicine (5回) 2015年10月

Periodontal ligament cell differentiation was induced by a cocktail that contained several growth factors: Nakatsuka M, Hosoya A and Kumabe S (演題番号63)

American Society for Bone and Mineral Research

2015 Annual Meeting 2015年10月

EpCAM promotes bone metastases of breast cancer by conferring cancer stem-like and epithelial properties: Hiraga T, Ito S and Nakamura H (プログラム抄録集: p35)

口腔外科談話会 (16回) 2015年11月

デノスマブが奏効した下顎の骨外性巨細胞腫の1例: 下地茂弘, 内田啓一, 嶋田勝光, 落合隆永, 田口明, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳

日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 (19回) 2015年11月

再生骨移植局所の炎症サイトカインの経時的な変化に関する検討: 李 憲起, 千原隆弘, 楊 静, 古田浩史, 高田匡基, 篠原 淳, 各務秀明

特別講演

Lecture at Indonesian Institute of Sciences Center for Innovation, April, 2015

Tissue Engineering & Regenerative Medicine in Hard Tissue: From Basic Science to Clinical Translation: Kagami H

講演会

平成26年度厚生労働科学研究事業 研究成果発表会 2015年 2月

自己骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生医療の臨床研究: 各務秀明

GIRC 学術講演会 2015年 3月

幹細胞と再生医療—iPS細胞から歯槽骨再生まで—再生医療の基礎知識: 各務秀明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

各務秀明: 細胞移植による唾液腺再生メカニズムの解明と臓器再生を目指した器官培養法の開発 (基盤研究 B (代表))

各務秀明: ダイレクト・リプログラミングによる萎縮唾液腺の新しい細胞治療法の開発 (挑戦的萌芽 (分担))

各務秀明: 骨再生過程に及ぼす炎症の影響に関する検討 (基盤研究 C (分担)・代表: 李 憲起)

各務秀明: Direct Conversion 誘導基質による臍帯由来細胞からの骨再生法の開発 (基盤研究 B (分担)・代表: 住田吉慶)

中村浩彰, 二宮 禎, 細矢明宏, 堀部寛治, 雪田 聡: M2マクロファージの修復象牙質形成への関与と新規歯髄再生療法の開発 (挑戦的萌芽研究)

平賀 徹, 二宮 禎, 細矢明宏: がん幹細胞マーカー分子 EpCAM の骨転移に対する機能的役割 (基盤研究 C)

高橋直之, 小林泰浩, 中村浩彰, 田口 明, 宇田川信之: 骨代謝を制御する Wnt シグナルネットワークの解明 (基盤研究 S)

中塚美智子, 隈部俊二, 乾 千珠子, 細矢明宏, 岩井康智: 細胞シートを用いた下顎頭再生への試み (基盤研究 C)

二宮 禎, 平賀 徹, 中村浩彰, 小出雅則: 細胞間ミトコンドリア輸送因子 RhoT1 の歯周組織修復に対する機能解析 (基盤研究 C)

高橋直之, 中道裕子, 溝口利英, 細矢明宏, 小林泰浩: 破骨細胞の形成部位はどのようにして決まるのか? (挑戦的萌芽研究)

硬組織疾患制御再建学講座 遺伝子工学・分子創薬学

論文発表

Minakuchi H, Sogawa C, Miki H, Hara ES, Maekawa K, Sogawa N, Kitayama S, Matsuka Y, Clark GT and Kuboki T (2015) Sleep bruxism frequency and platelet serotonin transporter activities in young adult subjects. *Sleep Breath*, 1-6

Makita Y, Imamura Y, Masuno K, Tamura I, Fujiwara S, Shiota G, Shiba A and Wang P-L (2015) The effect of ozone on collagen type-1 and inflammatory cytokine production in human gingival fibroblasts. *Dentistry* 5 : 1000339

本田義知, 今村泰弘, 福井達也, 益野一哉, 王宝禮 (2015) プラセンタ (胎盤製剤) によるヒト歯肉線維芽細胞の I 型コラーゲンと炎症性サイトカイン産生に及ぼす影響. *歯科薬物療法* 34 : 94-9

学会発表

第88回日本薬理学会年会 (名古屋) 2015年 3月
Expression of rat H3 receptor isoforms: Sogawa N, Sogawa C, Ohyama K, Wen XF and Kozaki K

第132回日本薬理学会関東部会 (浦安) 2015年 7月
中枢組織と末梢組織におけるヒスタミン H3 受容体発現について: 十川紀夫, 十川千春, 大山和美, 荒敏昭, 今村泰弘, 小崎健一

第80回松本歯科大学学会 (塩尻) 2015年 7月
ノルアドレナリントランスポーターの機能および発現抑制—ヒスタミン H3 受容体の関与—: 十川紀夫, 十川千春, 大山和美, 今村泰弘, 荒敏昭, 小崎健一

第17回応用薬理シンポジウム (新潟) 2015年 9月
卵摘ラット脛骨における骨密度変化とメタロチオネイン mRNA 発現: 十川紀夫, 十川千春, 大山和美, 奥舎有加, 今村泰弘, 荒敏昭, 小野寺憲治, 小崎

健一

第57回歯科基礎医学会学術大会 (新潟) 2015年 9月

唾液ヒスタチンによるペプチドグリカンの Toll 様受容体 2 シグナル抑制: 今村泰弘, 王宝禮, 十川紀夫

第57回歯科基礎医学会学術大会 (新潟) 2015年 9月

カエル味覚受容器におけるカルシウム結合タンパク質カルビンディンとカルレチニンの発現: 安藤宏, 今村泰弘, 田所 治, 十川紀夫, 金銅英二, 北川純一

第57回歯科基礎医学会学術大会 (新潟) 2015年 9月

ニコチンによるノルアドレナリントランスポーター発現調節機構の解明: 十川千春, 大山和美, 十川紀夫, 小崎健一

第49回日本味と匂学会 (岐阜) 2015年 9月

カエル味覚円盤におけるカルシウム結合タンパク質カルビンディンとカルレチニンを発現する細胞: 安藤 宏, 今村泰弘, 田所 治, 十川紀夫, 金銅英二, 北川純一

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

今村泰弘: 唾液ヒスタチンによるインフルエンザウイルス感染とその誘導性炎症の抑制機構解明 (基盤研究 C (代表))

平岡行博, 山下照仁, 中道裕子: 歯周病予防に向けた病原菌の生育阻害剤の開発: その基礎的研究 (挑戦的萌芽 (代表))

十川紀夫: 癌病態特異的 microRNA の統合的スクリーニングと核酸医薬への応用 (基盤研究 B (分担))

十川紀夫: 神経伝達物質トランスポーター阻害効果に着目した新規神経障害性疼痛治療薬の開発 (基盤研究 C (分担))

十川紀夫: 遺伝子プロモーター活性を指標とした生細胞分離技術の確立 (挑戦的萌芽 (分担))

その他の研究補助金による研究

十川紀夫: ニコチンによるノルアドレナリントランスポーター発現調節機構の解明 (喫煙科学研究財団研究助成金 (共同研究者))

硬組織疾患制御再建学講座 硬組織疾患病態解析学

著 書

長谷川博雅 (分担執筆) (2015) 腫瘍病理鑑別診断

アトラス 頭頸部腫瘍Ⅱ 上気道・咽頭・口腔腫瘍と歯原性腫瘍, p136-41, 文光堂, 東京

平賀 徹 (分担執筆) (2015) 痛みのメカニズムとこれからの治療薬・治療法の開発 痛みのメカニズムと疼痛治療薬開発, p143-7, 技術情報協会, 東京

その他学術著作物

平賀 徹 (2015) 固形癌骨転移の成立・進展の新しい基礎的知見. *Surgery Frontier* 22 : 23-7

論文発表

Onozawa S, Kikuchi Y, Shibayama K, Kokubu E, Nakayama M, Inoue T, Nakano K, Shibata Y, Ohara N, Nakayama K, Ishihara K, Kawakami T and Hasegawa H (2015) Role of extracytoplasmic function sigma factors in biofilm formation of *Porphyromonas*. *BMC Oral Health* 15 : 4, <http://www.biomedcentral.com/1472-6831/15/4>

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2015) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Dis* 21 : 583-92

Kiso A, Matsuo K, Shibata Y, Hasegawa H, Yoshida A and Fujimura S (2015) Supplementary studies on an extracellular proteins of *Prevotella intermedia*; formation and some enzymatic properties. *Matsumoto Shigaku* 41(1) : 1-6

Matsuo K, Kiso A, Shibata Y, Hasegawa H, Yoshida A and Fujimura S (2015) Characterization of dipeptidyl peptidase-IV of *Porphyromonas gingivalis*. *Matsumoto Shigaku* 41(1) : 26-32

Takamine K, Ueda Y, Nakano K, Ochiai T, Sugita Y, Kubo K, Maeda H, Hasegawa H and Kawakami T (2015) Notch as a possible cell differentiation factor in pleomorphic adenomas. *Int J Med Science* 12 : 759-63

Sakai K, Shimodaira S, Maejima S, Udagawa N, Sano K, Higuchi Y, Koya T, Ochiai T, Koide M, Uehara S, Nakamura M, Sugiyama H, Yonemitsu Y, Okamoto M and Hongo K (2015) Dendritic cell-based immunotherapy targeting Wilms' tumor 1 in patients with relapsed malignant glioma. *J Neurosurg* 7 : 1-9

Matsuda S, Yokoi Y, Moriyama K, Shoumura M, Osuga N, Nakano K and Kawakami T (2015) Pathological examination of experimentally induced periodontal polyp in mice. *J Hard Tissue Biology* 24 : 397-400

落合宏子, 西川康博, 山田美保, 紀田晃生, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人 (2015) 下顎小白歯部両側性に出現した過剰歯の1例. *松本歯学* 41 : 33-9

正村正仁, 山田美保, 中野潤三郎, 谷田幸代, 上嶋博美, 松田紗衣佳, 森山敬太, 竹尾健吾, 山田一尋, 大須賀直人 (2015) 過剰歯と歯牙腫を有し咬合誘導した1例. *松本歯学* 41 : 40-6

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Matsuda S, Shoumura M and Osuga N (2015) Crown dimension in relation to arch perimeter, arch length and arch width in ideal occlusion: a digital model study. *J Hard Tissue Biology* 24 : 289-98

Kaneko K, Matsuda S, Muraoka R, Nakano K, Iwasaki T, Tomida M, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Kawakami T (2015) Histological evaluation of periodontal ligament in response to orthodontic mechanical stress in mice. *Int J Med Sci* 12 : 689-94

Takaya A, Mimura H, Matsuda S, Nakano K, Tsujigiwa H, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and Kawakami T (2015) Cytological kinetics of periodontal ligament in an experimental occlusal trauma model. *Int J Med Sci* 12 : 544-51

学会発表

日本歯科放射線学会関東地方会 (第220回) 2015年1月

上顎洞内部に広範囲に進展した含菌性嚢胞の1例: 長内 秀, 高田匡基, 落合隆永, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 望月慎恭, 藤木知一, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明 (プログラム抄録集: p3)

Asia Pacific Dental Congress (37th), Singapore 2015年4月

Kawakami T, Nakano K, Sugita Y, Kubo K, Maeda H and Hasegawa H: Heat shock protein 27 as a promoting factor of squamous metaplasia in ameloblastomas (プログラム抄録集: p66)

日本病理学会総会 (第104回) 2015年4月
口腔領域における扁平苔癬の病理診断: 長谷川博雅 (日病会誌 104 : 187)

多形腺腫の細胞分化と Wnt シグナル: 中野敬介, 奥田優貴子, 鈴木康司, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 岡藤範正, 長谷川博雅, 川上敏行 (日病会誌 104 : 467)

口腔扁平苔癬における上皮の分化異常: 嶋田勝光, 落合隆永, 中野敬介, 長谷川博雅 (日病会誌 104 : 469)

球状石灰化を伴った immature dentinoma の一例: 落合隆永, 嶋田勝光, 中野敬介, 長谷川博雅 (日

病会誌 104 : 470)

上顎に生じた傍骨性骨軟骨異型増生の一例：永山元彦，落合隆永，中野敬介，中尾寿奈，江原道子，長谷川博雅，田沼順一（日病会誌 104 : 471）

第53回日本小児歯科学会総会（広島）2015年5月
糊剤根管充填剤に対する組織反応：正村正仁，松田紗衣佳，横井由紀子，森山敬太，大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会（広島）2015年5月
歯根膜に発生させた実験的炎症性病巣の病理学的検討：松田紗衣佳，正村正仁，横井由紀子，森山敬太，大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会（愛知）2015年11月

二酸化チタンの色素分解能：横井由紀子，山川洋子，山川祐喜子，松田紗衣佳，森山敬太，正村正仁，大須賀直人

日本病理学会中部支部交見会（第75回）2015年7月

下顎嚢胞様病変：落合隆永，嶋田勝光，長谷川博雅（プログラム抄録集：p19）

松本歯科大学学会総会（第80回）2015年7月

左側舌下部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：内田啓一，落合隆永，嶋田勝光，杉野紀幸，黒岩博子，丸川和也，各務秀明，篠原 淳，長谷川博雅，田口明（松本歯学 41 : 231）

下顎に生じた immature dentinoma の一例：嶋田勝光，落合隆永，北村 豊，長谷川博雅（松本歯学 41 : 231）

日本臨床口腔病理学会（第26回）2015年7月

口腔扁平苔癬における上皮の形質変化：嶋田勝光，落合隆永，中野敬介，長谷川博雅（プログラム抄録集：p94）

歯原性の幽霊細胞における角化関連因子の免疫組織学的検討：落合隆永，嶋田勝光，中野敬介，長谷川博雅（プログラム抄録集：p98）

マウスにおける実験的コレステリン肉芽腫の細胞動態に関する検討：松田紗衣佳，中野敬介，落合隆永，辻極秀次，長塚 仁，長谷川博雅，川上敏行（プログラム抄録集：p108）

多形腺腫の細胞分化における Notch シグナルの関与：中野敬介，高島清文，信長ひかり，河合穂高，落合隆永，杉田好彦，久保勝俊，前田初彦，川上敏行，長塚 仁（プログラム抄録集：p121）

歯科矯正学的メカニカルストレスによるマウス歯周組織改造における細胞動態：金子圭子，松田紗衣佳，辻極秀次，中野敬介，長塚 仁，川上敏行（プログラム抄録集：p107）

日本骨代謝学会学術集会（33回）2015年7月

EpCAM は乳がん細胞の癌幹細胞様および上皮細胞様形質の発現を介し骨転移を促進する：平賀 徹，中村浩彰（プログラム抄録集：p165）

抗微生物ペプチド cathelicidin の象牙質修復に対

する促進的関与：堀部寛治，細矢明宏，平賀 徹，中村浩彰（プログラム抄録集：p213）

硬組織再生生物学会（第24回）2015年8月

実験的コレステリン肉芽腫における骨髄間葉細胞由来の血管内皮細胞：松田紗衣佳，中野敬介，正村正仁，大須賀直人，落合隆永，辻極秀次，長塚 仁，長谷川博雅，川上敏行（プログラム抄録集：p48；J Hard Tissue Biol 24 : 410）

実験的咬合性外傷における歯根膜中の HSP47 の発現推移：三村泰亮，高谷達夫，中野敬介，松田紗衣佳，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p41；J Hard Tissue Biol 24 : 490）

メカニカルストレスが惹起するマウス歯根膜における HSP70 の免疫組織化学的発現推移：村岡理奈，松田浩和，山田一尋，中野敬介，川上敏行（プログラム抄録集：p42；J Hard Tissue Biol 24 : 409）

実験的咬合性外傷における歯周組織変化：高谷達夫，三村泰亮，松田紗衣佳，中野敬介，辻極秀次，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p43；J Hard Tissue Biol 24 : 409）

実験的咬合性外傷における歯根膜中の HSP47 の発現推移：三村泰亮，高谷達夫，中野敬介，松田紗衣佳，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p42；J Hard Tissue Biol 24 : 409）

日本口腔診断学会（第28回）2015年9月

左側頬部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：高谷達夫，内田啓一，落合隆永，大木絵美，脇本仁奈，岩崎貴美，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原淳，田口 明（プログラム抄録集：p74）

上顎洞内に広範囲に進展した keratocystic odontogenic tumor の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口 明（プログラム抄録集：p75）

歯科基礎医学会総会（第57回）2015年9月

Immunohistochemical analysis of cornified cell envelope related proteins in keratocystic odontogenic tumor: Ochiai T, Nakano K and Hasegawa H（プログラム抄録集：p340）

The Notch Meeting IX (9th), Athens 2015年10月

Functional roles of Notch in cell fate specification of salivary pleomorphic adenomas: Kawakami T, Nakano K, Ochiai T, Sugita Y, Kubo T, Maeda H and Hasegawa H（アブストラクト：p28-9）

歯科基礎医学会総会（第57回）（新潟）2015年9月

ハニカム β -TCP を用いた象牙芽細胞様細胞の誘導：吉田沙織，辻極秀次，高島清文，河合穂高，中野敬介，玉村 亮，川上敏行，長塚 仁（プログラム抄録集：p332）

多形腺腫の細胞分化における Notch の役割：高峰圭介，中野敬介，落合隆永，杉田好彦，久保勝俊，前田初彦，長谷川博雅，川上敏行（プログラム抄録

集：p340)

歯科基礎医学会学術大会 (57回) 2015年 9月
抗微生物ペプチド cathelicidin の象牙質修復に対する促進的関与：堀部寛治，細矢明宏，平賀 徹，中村浩彰 (プログラム抄録集：p477)

American Society for Bone and Mineral Research
2015 Annual Meeting 2015年10月

EpCAM promotes bone metastases of breast cancer by conferring cancer stem-like and epithelial properties: Hiraga T, Ito S and Nakamura H (プログラム抄録集：p35)

臨床画像大会 (第20回) 2015年10月

画像診断に苦慮した含歯性嚢胞の1例：長内 秀，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，望月慎恭，古田浩史，高田匡基，各務秀明，篠原 淳，田口 明 (プログラム抄録集：p22)

日本口腔外科学会総会 (第60回) 2015年10月

多形腺腫の細胞分化と Notch の発現：上田優貴子，中野敬介，嶋田勝光，落合隆永，杉田好彦，久保勝俊，前田初彦，長谷川博雅，川上敏行 (日口外誌 61 (総会号)：284)

日本口腔外科学会総会 (第60回) (名古屋) 2015年10月

多形腺腫の細胞分化と Notch の発現：上田優貴子，中野敬介，嶋田勝光，落合隆永，杉田好彦，久保勝俊，前田初彦，長谷川博雅，川上敏行 (日口外誌 61 (総会号)：284)

International Congress of the Italian Society of Orthodontics (46th), Milano, Italia 2015年10月

HSP27 expression as a possible molecular chaperone in the periodontal ligament cells due to orthodontic mechanical stress: Muraoka R, Kurata K, Nakano K, Yamada K and Kawakami T

日本矯正歯科学会大会 (第74回) 2015年11月

歯科矯正力が惹起するマウス歯根膜細胞における HSP47 の免疫組織化学的発現推移：村岡理奈，倉田和之，松田浩和，中野敬介，川上敏行，山田一尋 (プログラム抄録集：p187)

日本臨床細胞学会秋季大会 (第54回) 2015年11月

LBC 法が診断に有用であった眼内リンパ腫の1例：落合隆永，中野敬介，長谷川博雅 (プログラム抄録集：p100)

第34回日本小児歯科学会中部地方会 (愛知) 2015年11月

実験的歯根膜ポリープの細胞増殖に関する検討：松田紗衣佳，松田厚子，横井由紀子，森山敬太，正村正仁，大須賀直人

マルチブラケット装置を用いて萌出障害を改善した1例：森山敬太，松田紗衣佳，横井由紀子，水島秀元，正村正仁，大須賀直人

松本歯科大学学会例会 (第81回) 2015年12月

セメント質肥大を起こした下顎第三大臼歯と癒合

増大した骨性異形成症の1例：山田真一郎，内田啓一，嶋田勝光，落合隆永，高田匡基，古田浩史，各務秀明，篠原 淳，杉野紀幸，長谷川博雅，田口明 (松本歯学 41：235)

特別講演

日本がん転移学会学術集会 (第24回) (シンポジウム) 2015年 7月

がん骨転移のメカニズム：骨微小環境と転移がん細胞：平賀 徹

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

長谷川博雅，中野敬介，落合隆永：顎骨部腫瘍の形質発現に関わる分子病理 (基盤研究 C)

落合隆永：顎骨部病変の形質発現と形態変化に関わる分子病理 (若手研究 B)

小笠原 正，落合隆永，長谷川博雅：要介護者の口腔内にみられる付着物の病態解明と除去効果に関する研究 (基盤研究 C)

川上敏行，中野敬介，富田美穂子，辻極秀次：顎口腔における増殖性病変の病理発生に関する研究 (基盤研究 C)

岡藤範正，中野敬介，富田美穂子，川上敏行，辻極秀次：骨髄幹細胞移植を用いた歯科矯正学的リモデリングの促進とその分子機構の歯周組織リモデリングにおける細胞の供給と移動そして分化の分子調節機構 (基盤研究 C)

富田美穂子，寺田知新，川上敏行：音楽が疼痛閾値に及ぼす影響と自律神経のバランスとの関係 (基盤研究 C)

中野敬介，川上敏行，辻極秀次，村岡理奈：歯周組織リモデリングの分子調節機構解明と再生修復促進 (基盤研究 C)

平賀 徹，二宮 禎，細矢明宏：がん幹細胞マーカー分子 EpCAM の骨転移に対する機能的役割 (基盤研究 C)

小林泰浩，高橋直之，平賀 徹，山下照仁：Wnt5a を基盤にした歯槽骨—骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究 B)

二宮 禎，平賀 徹，中村浩彰，小出雅則：細胞間ミトコンドリア輸送因子 RhoT1 の歯周組織修復に対する機能解析 (基盤研究 C)

硬組織疾患制御再建学講座

生体材料学

著 書

溝口利英 (分担執筆) (2015) 骨ペディア 骨疾患・

骨代謝キーワード辞典, 日本骨代謝学会編, 「骨芽細胞と造血幹細胞」, p166-7, 羊土社, 東京

論文発表

鷹股哲也, 正村正仁, 谷内秀寿, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 笹山智加, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2015) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波加硫の有効性について—. スポーツ歯学 19 : 1-7

安藤史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安藤信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 岡崎耕典, 黒岩昭弘 (2015) インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. 日本顎咬合学誌 35 : 20-30

遠藤輝久, 鬼沢 徹, 白鳥徳彦, 永澤 栄, 伊藤充雄 (2015) 技工用 LED 光重合器を用いた過酸化水素処理によるチタンの濡れ性の改良. 松本歯学 41 : 20-5

谷内秀寿, 正村正仁, 鷹股哲也, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人, 三溝恒幸, 北澤富美, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2015) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波重合条件と物理・機械的性質について—. スポーツ歯学 19 : 14-22

Thirukonda GJ, Uehara S, Nakayama T, Yamashita T, Nakamura Y, Mizoguchi T, Takahashi N, Yagami K, Udagawa N and Kobayashi Y (2015) The dynamin inhibitor dynasore inhibits bone resorption by rapidly disrupting actin rings of osteoclasts. J Bone Miner Metab (online 2015 Jun 11)

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2015) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. Oral Dis 21 : 583-92

Karasawa M, Tsumura T, Fujita K, Ito M, Nagasawa S and Yamada K (2015) Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing. Orthod Waves 75 : 48-53

その他学術著作物

溝口利英 (2015) 発生過程における Osterix 陽性細胞は成体の骨髄間葉系幹細胞の起源を含む. THE BONE 28 : 7-11

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: 骨発生過程における血管に近接した Nestin 陽性細胞は骨芽細胞と血管内皮細胞の前駆細胞を含む. CLINICAL CALCIUM 25 : 119-20

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: Osterix 陽性細胞

は発生過程において一時的な骨髄間質細胞と成体における骨髄間葉系幹細胞の起源を含む. CLINICAL CALCIUM 25 : 120

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: 急性骨髄性白血病により惹起される交感神経障害は造血幹細胞ニッチを変化させ病態を悪化させる. CLINICAL CALCIUM 25 : 121

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: レプチン受容体陽性の骨髄間葉系間質細胞は成体における骨組織のメインソースである. THE BONE 29 : 106

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: 神経障害による造血幹細胞ニッチの崩壊は骨髄増殖性腫瘍を惹起する. THE BONE 29 : 106

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: 軟骨形成細胞の一部が骨の成長期における早期の骨髄間葉系前駆細胞に寄与する. THE BONE 29 : 120

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: Gli1陽性の血管周囲細胞は損傷による組織の繊維化に寄与する. THE BONE 29 : 120

溝口利英 (2015) Bone Journal Club: 軟骨形成細胞の一部が骨の成長過程における早期の骨髄間葉系前駆細胞に寄与する. 骨粗鬆症治療 14 : 76

溝口利英 (2015) 生体内における破骨細胞分化機構. CLINICAL CALCIUM 25 : 23-30

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: 軟骨形成細胞の一部が骨の成長期における早期の骨髄間葉系前駆細胞に寄与する. THE BONE 29 : 120

溝口利英 (2015) 海外文献紹介: Gli1陽性の血管周囲細胞は損傷による組織の繊維化に寄与する. THE BONE 29 : 120

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: 骨成長過程において軟骨形成細胞の一部が早期の間葉系前駆細胞に寄与する. CLINICAL CALCIUM 25 : 112-113

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: MiCroRNA-188 は加齢に伴い骨芽細胞と脂肪細胞における分化の方向をスイッチする. CLINICAL CALCIUM 25 : 113-4

溝口利英 (2015) 注目の海外文献: 骨形成細胞が DLL4 の産生を介して胸腺に移行する T 細胞前駆細胞の形成に寄与する. CLINICAL CALCIUM 25 : 114

特別講演

お茶の水がん学アカデミア (第113回集会) 2015年4月

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源: 溝口利英

北海道大学医学部大学院医歯学合同セミナー 2015年5月

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源: 溝口利英

第14回松本ボンフォーラム 2015年5月
発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源:

溝口利英

第33回日本骨代謝学会サテライトシンポジウム
2015年7月

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源：

溝口利英

第12回 Bone Biology Forum 2015年8月
Developmental origin of bone marrow mesenchymal stem cells: Mizoguchi T

第9回骨・軟骨フロンティア 2015年11月

発生過程における骨髄間葉系幹細胞の起源：

溝口利英

学会発表

Osteoclast Biology Meeting (第3回) 2015年2月
Analysis of the relationship between bone marrow environment and bone metabolism: Mizoguchi T

第3回長野県歯科インプラントネットワークミーティング 2015年3月

インプラントフィクスチャーの材料学：永澤 栄

第65回日本歯科理工学会 2015年4月

CAD/CAM用レジンプロックの熱サイクル耐久性：永澤 栄, 河瀬雄治, 竹内 賢, 吉田貴光 (日本歯科理工学会誌 34: 156)

91st Congress of The European Orthodontic Society 2015年6月

Fixing mechanism of orthodontic wire by hook: Fujita K, Nagasawa S, Karasawa M, Tsumura T and Yamada K

第26回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 (新潟) 2015年6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その7 マイクロ波加硫条件と物性について—：谷内秀寿, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 大井俊昌, 笹山智香, 永澤 栄, 正村正仁, 大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子, 北澤富美, 三溝恒幸

日本骨免疫学会 (第1回) 2015年6月

活性型ビタミンD製剤エルデカルシトールは、骨芽細胞と骨細胞のVDRを介して骨吸収を抑制し、骨量を増加させる：中道裕子, 溝口利英, 山本陽子, 原田 卓, 斎藤一史, 小林泰浩, 加藤茂明, 須田立雄, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集：p95, P1-33)

生体内における骨髄間葉系幹細胞の同定：

溝口利英, 楊 孟雨, 宇田川信之, 高橋直之 (第1回日本骨免疫学会抄録集：p60, ST2-4)

第33回日本骨代謝学会学術集会 2014年7月

活性型ビタミンD製剤エルデカルシトールは、骨芽細胞のVDRを介して骨吸収を抑制し、骨量を増加させる：中道裕子, 溝口利英, 山本陽子, 原田 卓, 斎藤一史, 小林泰浩, 加藤茂明, 須田立雄, 宇田川

信之, 高橋直之 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集：p181, O-099)

ダイナミン阻害剤ダイナソアは破骨細胞のアクチンリングを速やかに破壊することで骨吸収を抑制する：Thirukonda GJ, 上原俊介, 山下照仁, 中村幸男, 溝口利英, 高橋直之, 八上公利, 宇田川信之, 小林泰浩 (第33回日本骨代謝学会プログラム抄録集：p194, P1-05)

松本歯科大学学会 (第80回) 2015年7月

生体内における骨髄間葉系幹細胞の同定：

溝口利英, Frenette PS

2015年日本歯科理工学会中部地方会夏季セミナー 2015年8月

CAD/CAM用レジンプロックの物性値：永澤 栄

8th International Orthodontic Congress 2015年9月

Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing (Poster 451): Karasawa M, Fujita K, Tsumura T, Nagasawa S and Yamada K (WFO 2015 Final program : p126)

Histochemical changes of the bone matrix loaded immediately mechanical force using miniscrew: Murakami G, Kawahara I, Nagasawa S, Takahashi N and Yamada K (WFO 2015 Final program : 149.704)

第66回日本歯科理工学会 (東京) 2015年10月

CAD/CAM用レジンプロックの弾性係数とポアソン比：永澤 栄, 竹内 賢, 新村弘子, 黒岩昭弘 (日本歯科理工学会誌 34: 333)

水溶性二酸化チタンコーティング剤の色素分解能とぬれ性：横井由紀子, 福井壽男, 永澤 栄 (日本歯科理工学会誌 34: 382)

第74回日本矯正歯科学会大会 2015年11月

フックによる矯正用ワイヤーの固定機構について：藤田一隆, 永澤 栄, 唐澤基央, 津村智信, 山田一尋 (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集：p245)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

溝口利英, 小林泰浩, 中道裕子：間葉系幹細胞が支持する破骨細胞前駆細胞ニッチの解析 (基盤研究C)

高橋直之, 中道裕子, 溝口利英, 細矢明宏, 小林泰浩：破骨細胞の形成部位はどのようにして決まるのか? (挑戦的萌芽研究)

その他の研究助成

溝口利英：骨髄間葉系幹細胞を制御する微小環境の解析 (武田科学振興財団, 医学系研究奨励)

受託研究

永澤 栄：CAD/CAM用レジンブロックの咬合衝撃吸取能の解析（株式会社松風）

硬組織疾患制御再建学講座

臨床病態評価学

著 書

篠原 淳（分担執筆）（2015）第18章 D口腔・顎顔面疾患のその他の治療 ①薬物療法「標準口腔外科学」, 第4版, 496-503

影山 徹, 山田一尋（分担）（2015）ヘッドギア「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 50-8, 医歯薬出版, 東京

倉田和之, 楓 公士朗, 山田一尋（分担）（2015）咬合拳上板「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 134-9, 医歯薬出版, 東京

金沢昌律, 宮本剛至, 山田一尋（分担）（2015）咬合斜面板「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 140-7, 歯薬出版, 東京

唐澤基央, 徳田吉彦, 山田一尋（分担）（2015）スタビライゼーション型スプリント「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 232-6, 医歯薬出版, 東京

唐澤基央, 本藤景子, 山田一尋（分担）（2015）前方整位型スプリント「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 237-40, 医歯薬出版, 東京

唐澤基央, 竹尾健吾, 山田一尋（分担）（2015）サージカルスプリント「チェアサイド・ラボサイドの新矯正装置ビジュアルガイド」, 241-7, 医歯薬出版, 東京

田村文誉, 木本茂成, 田口 明, 田沼直之, 中島信也, 根ヶ山光一, 山崎要一, 柿木保明（2015）日本歯科医学会重点研究「子どもの食の問題に関する調査」, 日本歯科医学会重点研究委員会, 1-281

田口 明, 内田啓一（2015）改訂版 基礎から始める歯科放射線学, 1-413, IDP 出版

田口 明, 内田啓一（分担）（2015）季刊・歯科医療「放射線学の基礎知識および最新の診断技術を身に着ける」[4. エックス線写真による予防医学（骨粗鬆症, 動脈硬化）], 31-41, 第一歯科出版

田口 明（分担）（2016）特集：キーワードで占う「補綴臨床2016」[パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング], 20-9, 医歯薬出版

田口 明（分担）（2016）診断と治療のABC 110骨粗鬆症「第5章 ガイドライン：国際顎骨壊死コンセンサスペーパー」, 212-17, 最新医学社

論文発表

Doto N and Yamada K (2015) The relationship between maximum lip closing force and tongue pressure according to lateral craniofacial morphology. *Orthodontic Wave* 75 : 69-75

Karasawa M, Tsumura T, Fujita K, Ito M, Nagasawa S and Yamada K (2015) Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing. *Orthodontic Wave* 75 : 48-53

Harada H, Muneyasu M, Chamnongthai, K, Asano A, Uchida K and Taguchi A (2015) Detection of calcification region in dental panoramic radiographs considering local intensity distribution. *Int Symp Com Inf Tech* : 129-32

Mimura H, Takaya T, Matsuda S, Nakano K, Muraoka R, Mihoko Tomida, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and Kawakami T (2015) Functional role of HSP47 in the periodontal ligament subjected to occlusal overload in mice. *Int J Med Sci* 13 : 248-54

Mukaiyama K, Uchiyama S, Nakamura Y, Ikegami S, Kamimura M, Taguchi A and Kato H (2015) Eldecacitol, in combination with bisphosphonate, is effective for treatment of Japanese osteoporotic patients. *Tohoku J Exp Med* 237 : 339-4434

Nakamura Y, Kamimura M, Ikegami S, Mukaiyama K, Uchiyama S, Taguchi A and Kato H (2015) Changes in serum vitamin D and PTH values using denosmab with or without bisphosphonate pre-treatment in osteoporotic patients: A short-term study. *BMC Endocr Disord* 15 : 81

Osanai H, Kuroiwa H, Uchida K, Kagami H, Yamada K and Taguchi A (2015) Sonographic appearances of cervical lymph nodes in healthy young Japanese adults: Association with age, sex, and body mass index. *J Clin Ultrasound* 43 : 295-301

Takaya A, Mimura H, Matsuda S, Nakano K, Tsujigiwa H, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and Kawakami T (2015) Cytological Kinetics of Periodontal Ligament in an Experimental Occlusal Trauma Model. *Int J Med Sci* 12 : 544-51

Tanigawa T, Yamashita JI, Sato T, Shinohara A, Shibata R, Ueda H and Sasaki H (2015) Efficacy and safety of pilocarpine mouthwash in elderly patients with xerostomia. *Spec Care Dentist* 35 : 164-9

Taguchi A, Shiraki M, Tsukiyama M, Miyazaki T, Soen S, Ohta H, Nakamura T, Orimo H for the Adequate Treatment of Osteoporosis (A-TOP) Research Group (2015) Impact of osteonecrosis of

the jaw on osteoporosis treatment in Japan: results of a questionnaire-based survey by the Adequate Treatment of Osteoporosis (A-TOP) research group. *Calcif Tissue Int* **97** : 542–50

Taguchi A, Kamimura M, Sugino N, Uchida K, Kitamura Y, Ikegami S, Nakamura Y, Uchiyama S and Kato H (2015) Association of self-reported height loss and kyphosis with loss of teeth in Japanese elderly. *Oral Health Dent Manag* in press

Tominaga N, Kanazawa M, Takeo K, Arai A, Kageyama T and Yamada K (2015) Simultaneous mandibular movement and EMG analysis during habitual masticatory movement in patients with mandibular protrusion and deviation. *Orthod Waves* **75** : 42–7

Uchida K, Sugino N, Yamada S, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Taguchi A and Muneyasu M (2015) Clinical Significance of Carotid Artery Calcification seen on Panoramic Radiographs. *J Hard Tissue Biol* **23** : 461–6

Utsuno H, Kageyama T, Uchida K, Kibayashi K, Sakurada K and Uemura K (2015) Pilot study to establish a nasal tip prediction method from unknown human skeletal remains for facial reconstruction and skull photo superimposition as applied to a Japanese male populations. *J Forensic Leg Med* **38** : 75–80

Wakimoto N, Uchida K, Ochiai T, Oki E, Sugino N, Fujii T, Shinohara A and Taguchi A (2015) A case of pediatric Garréosteomyelitis caused by infected dentigerous cyst. *Jpn J Oral Diag/Oral Med* **28** : 235–40

Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshinari N, Kagami H and Taguchi A (2015) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. *Oral Diseases* **21** : 335–41

Zhang Y, Li X, Chihara T, Mizoguchi T, Hori A, Udagawa N, Nakamura H, Hasegawa H, Taguchi A, Shinohara A and Kagami H (2015) Comparing immunocompetent and immunodeficient mice as animal models for bone tissue engineering. *Oral Dis* **21** : 583–92

安東史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安東信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 黒岩昭弘 (2015) インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. *日本顎咬合学会誌 咬み合わせの科学* **35** : 20–30

内田啓一, 高田匡基, 落合隆永, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 中野敬介, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明 (2014) 頬粘膜咬傷に起因した頬部蜂窩織炎の1例. *松本歯学* **40** : 105–10

大木絵美, 脇本仁奈, 森 啓, 内田啓一, 杉野紀幸, 田口 明, 藤井健男 (2015) 湾曲根管の診断において Cone-Beam-CT が有用であった1例. *日本口腔診断学会雑誌* **28** : 231–4

窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 岩井由紀子, 石岡康明, 尾崎友輝, 上條博之, 内田啓一, 田口 明, 山下秀一郎, 吉成伸夫 (2015) 限局型中等度慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法を施行した症例. *日歯保存誌* **58** : 241–52

倉田和之, 村岡理奈, 影山 徹, 高田匡基, 篠原淳, 山田一尋 (2015) 3D シュミレーションを利用して上下顎同時移動術を行った骨格性下顎前突症例. *甲北信越矯正歯科学会雑誌* **23** : 23–33

正村正仁, 山田美保, 中野潤三郎, 谷田幸代, 上嶋博美, 松田紗衣佳, 森山敬太, 竹尾健吾, 山田一尋, 大須賀直人 (2015) 過剰歯と歯牙腫を有し咬合誘導した1例. *松本歯学* **41** : 40–6

関谷恵子, 金田 隆, 浅海淳一, 奥村泰彦, 佐野司, 清水谷公成, 小豆島正典, 田口 明, 内藤宗孝, 中山英二, 本田和也, 森本泰宏, 代居 敬, 有地榮一郎 (2015) NPO 法人日本歯科放射線学会生涯学習教育講座通信教育レポートに関する検討. *日歯教誌* **31** : 80–6

田口 明 (2015) A-TOP JOINT04 のベースラインにおける顎骨壊死の口腔内リスク因子の背景. *A-TOP news* 3月号 : p5

竹尾健吾, 駒崎佑介, 星野正憲, 小出大吾, 青木文音, 影山 徹, 田口 明, 山田一尋 (2015) 歯科用 CT を用いた外観学的下顎頭運動の多点解析. *松本歯学* **41** : 7–19

谷内秀寿, 岡藤範正, 三溝恒幸, 横井由紀子, 山口正人, 鈴木雄一郎, 笠原隼男, 小町谷美帆, 松山雄喜, 黒岩昭弘 (2014) 全部床義歯における新しい歯槽頂線記入法の検討. *日本顎咬合学会誌 咬み合わせの科学* **34** : 199–209

林 智子, 篠原 淳, 山田陽一, 大村元信, 林富雄, 風岡宜暁 (2015) 顎関節穿刺吸引細胞診が有効であった滑膜軟骨腫症の1例. *日口診誌* **28** : 5–10

その他の学術著作物

Khan AA, Morrison A, Hanley DA, Felsenberg D, McCauley LK, O’Ryan F, Reid IR, Ruggiero S, Taguchi A, Tetradis S, Watts NB, Brandi ML, Peters E, Guise T, Eastell R, Cheung AM, Morin S, Masri B, Cooper C, Morgan SL, Obermayer-Pietsch B, Langdahl BL, Al Dabagh R, Davison KS, Kendler DL, Sendor GK, Josse RG, Bhandari M, El Rabbany M, Pierroz DD, Sulimani R, Saunders DP, Brown JP, Compston J, International Task Force on Osteonecrosis of the jaw (2015) Diagnosis and management of osteonecrosis of the jaw: A system-

atic review and international consensus. J Bone Miner Res 30 : 3-23

田口 明 (2015) パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング法. 「特集アンチエイジングから骨代謝を考える」. 中神啓徳, 森下竜一編著. Anti-aging Science 7 : 18-22

田口 明 (2015) O.i.v.e. —骨代謝と生活習慣病の連関— Basic Knowledge 骨粗鬆症講座「顎骨壊死に関する国際コンセンサス」. 太田博明編著. メディカルレビュー社 5 : 237-41

田口 明 (2015) パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング. 全国歯放技連絡協議会誌 25 : 14-9

学会発表

日本歯科放射線学会 第220回関東地方会 (東京) 2015年1月

パノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標と現在歯数との関連: 田口 明, 杉野紀幸, 岩本弥恵, 山田真一郎, 黒岩博子, 藤木知一, 内田啓一

上顎洞内部に広範囲に進展した含菌性の嚢胞の1例: 長内 秀, 内田啓一, 高田匡基, 落合隆永, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 望月慎恭, 藤木知一, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

日本口腔インプラント学会 第34回近畿・北陸支部学術大会 2015年2月

骨髄間質細胞を用いた歯槽骨再生: 骨再生過程の解析: 各務秀明, 井上 実, 宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 朝比奈 泉

日本病理学会総会 (第104回) 2015年4月

多形腺腫の細胞分化と Wnt シグナル: 中野敬介, 奥田優貴子, 鈴木康司, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 岡藤範正, 長谷川博雅, 川上敏行 (日病会誌 104 : 467)

日本顎口腔機能学会 第54回学術大会 2015年4月

方向別口唇閉鎖力からみた歯列の特徴について: 竹花快恵, 増田裕次, 山田一尋 (日本顎口腔機能学会第54回学術大会プログラム事前抄録集: 42-3, 日本顎口腔機能学会雑誌: 48-9)

第58回春季日本歯周病学会学術大会 (千葉) 2015年5月

実験的歯周炎の動脈硬化症への影響: 高橋弘太郎, 海瀬聖仁, 尾崎友輝, 窪川恵太, 武藤昭紀, 内田啓一, 吉成伸夫

局所輝度分布に着目したパノラマ X 線写真における顎部石灰化領域判別法: 内田啓一, 棟安実治, 浅野 晃, 石岡康明, 高橋弘太郎, 山田真一郎, 窪川恵太, 岩井由紀子, 武藤昭紀, 山口正人, 三木

学, 海瀬聖仁, 吉成伸夫, 田口 明

松本歯科大学における歯周病学模型実習に対する学生評価の解析: 海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 今井 剛, 三木 学, 窪川恵太, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

91st Congress of The European Orthodontic Society 2015年6月

Directional specificity for voluntary control of lip-closing force using visual-feedback: Miyamoto T, Kaede K, Yamada K and Masuda Y

Fixing mechanism of orthodontic wire by hook: Fujita K, Nagasawa S, Karasawa M, Tsumura T and Yamada K

日本顎変形症学会総会・学術大会 (第25回) (東京) 2015年6月

藤本絢子, 吉川仁育, 富永憲俊, 西村 真, 美馬孝至, 岡藤範正: 無菌顎患者の顎変形症治療における矯正歯科の役割 (プログラム抄録集: p151)

日本歯科保存学会2015年度春季学術大会 (第142回) (北九州) 2015年6月

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析: 岩井由紀子, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木学, 石岡康明, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

第40回 (公社) 日本口腔外科学会中部支部学術大会 2015年6月

下顎骨に発生した腺性歯原性嚢胞の1例: 斉藤安奈, 下地茂弘, 森 こず恵, 中山洋子, 嶋田勝光, 落合隆永, 内田啓一, 田口 明, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳

日本歯科放射線学会 第56回学術大会・総会 (宮城) 2015年6月

下顎骨に発生した単純性骨嚢胞の画像所見: 山田真一郎, 内田啓一, 落合隆永, 長内 秀, 望月慎恭, 藤木知一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 各務秀明, 田口 明

舌下部に生じた筋肉内脂肪腫の1例: 内田啓一, 落合隆永, 嶋田勝光, 杉野紀幸, 黒岩博子, 丸川和也, 各務秀明, 篠原 淳, 長谷川博雅, 田口 明

日本歯科保存学会 第142回学術大会 (福岡) 2015年6月

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析: 岩井由紀子, 窪川恵太, 海瀬聖仁, 石岡康明, 内田啓一, 田口 明

甲北信越矯正歯科学会 (第30回) 2015年7月

松本歯科大学病院矯正歯科における過去20年間の口唇裂・口蓋裂患者に関する臨床統計学的研究: 村上剛一, 倉田和之, 杠 俊介, 藤田研也, 影山 徹, 山田一尋 (第30回甲北信越矯正歯科学会プログラム抄録集: p52)

松本歯科大学病院矯正科における顎変形症患者の臨床統計的検討 (2005年10月~2015年3月): 徳田吉彦, 影山 徹, 山田一尋 (第30回甲北信越矯正歯

科学会プログラム抄録集：p51)

日本顎関節学会（第28回）2015年7月

矯正用アンカプレート（仮称）により下顎大臼歯圧下を行った顎関節症を伴う開咬の1治療例：影山 徹，山田一尋（日本顎関節学会プログラム抄録集：p49）

日本外傷歯学会—創立15周年記念大会—（北九州）2015年7月

高谷達夫，中野敬介，魚住智子，藤井健男，岡藤範正：実験的咬合性外傷による歯周組織変化（プログラム抄録集：p58）

松本歯科大学学会（第80回）2015年7月

左側舌下部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：内田啓一，落合隆永，嶋田勝光，杉野紀幸，黒岩博子，丸川和也，各務秀明，篠原 淳，長谷川博雅，田口明（松本歯学 41：231）

16th Meeting of International association for Craniofacial identification facing at Tokyo 2015年8月

Pilot study to establish a nasal tip prediction method from unknown human skeletal remains for facial reconstruction and skull photo superimposition as applied to a Japanese male population: Utsuo H, Kageyama T, Uchida K, Kibayashi K, Sakurada K and Uemura K

硬組織再生生物学会学術大会・総会（第24回）2015年8月

メカニカルストレスが惹起するマウス歯根膜におけるHSP70の免疫組織化学的発現推移：村岡理奈，松田浩和，山田一尋，中野敬介，川上敏行（プログラム抄録集：p42）

第24回硬組織再生生物学会学術大会（大阪）2015年8月

実験的咬合性外傷における歯周組織変化：高谷達夫，三村泰亮，松田紗衣佳，中野敬介，辻極秀次，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p43；J Hard Tissue Biol 24：409）

実験的咬合性外傷における歯根膜中のHSP47の発現推移：三村泰亮，高谷達夫，中野敬介，松田紗衣佳，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p41；J Hard Tissue Biol 24：490）

8th International Orthodontic Congress 2015年9月

Effects of non-contacted pulsed radiofrequency on cell activity and orthodontic tooth movement: Kageyama T, Yamada K and Sahara N (Final programme：p93)

Change of the balance of upper and lower lip-closing force after orthognathic treatment in patients with mandibular protrusion: Murakami M, Kageyama T, Mihara M, Koide D, Masuda Y and Yamada K

Relationship between frontal craniofacial morphology and horizontal balance of lip-closing forces during lip pursing: Mizuno R, Yamada K, Murakami M and Masuda Y

Study on the frictional properties between bracket and wire by sandblast processing (Poster 451): Karasawa M, Fujita K, Tsumura T, Nagasawa S and Yamada K (WFO 2015 Final program：p126)

The relationship between lip closing force and dental arch morphology: Takehana Y, Masuda Y, Kageyama T and Yamada K (Final program：p102)

Histochemical changes of the bone matrix loaded immediately mechanical force using miniscrew: Murakami G, Kawahara I, Nagasawa S, Takahashi N and Yamada K (WFO 2015 Final program：149.704)

日本口腔診断学会（第28回）2015年9月

左側頬部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：高谷達夫，内田啓一，落合隆永，大木絵美，脇本仁奈，岩崎貴美，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原淳，田口明（プログラム抄録集：p74）

上顎洞内に広範囲に進展したkeratocystic odontogenic tumorの1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口明（プログラム抄録集：p75）

臨床画像大会（第20回）2015年10月

画像診断に苦慮した含菌性嚢胞の1例：長内 秀，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，望月慎恭，古田浩史，高田匡基，各務秀明，篠原 淳，田口明（プログラム抄録集：p22）

日本骨粗鬆症学会 第17回大会（広島）2015年9月

自己申告による腰の曲がりと抜歯後治癒不全経験との関係：田口 明，上村幹男，杉野紀幸，内田啓一，池上章太，中村幸男，内山茂晴，加藤博之

第28回日本口腔診断学会学術大会・総会（東京）2015年9月

頸動脈石灰化所見の臨床的重要性と医科との連携：内田啓一，杉野紀幸，吉成伸夫，田口 明

上顎洞内に広範囲に進展したKeratocystic Odontogenic Tumorの1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口明

抜歯により発生した広範囲な皮下縦隔気腫の1例：脇本仁奈，内田啓一，高谷達夫，岩崎貴美，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口 明

左側頬部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：高谷達夫，内田啓一，落合隆永，大木絵美，脇本仁奈，

岩崎貴美, 杉野紀幸, 富田美穂子, 吉成伸夫, 篠原淳, 田口 明

第58回秋季日本歯周病学会学術大会(浜松) 2015年9月

血清アミロイドA(SAA)の血管内皮細胞への影響:高橋弘太郎, 海瀬聖仁, 窪川恵太, 尾崎友輝, 中村 卓, 後藤賢亮, 石田直之, 内田啓一, 石原裕一, 吉成伸夫

歯周病学模型実習の教育実態の把握と実習内容の分析:海瀬聖仁, 河谷和彦, 梅村昌孝, 川尻勝彦, 吉成雅子, 上條博之, 三木 学, 窪川恵太, 内田啓一, 田口 明, 吉成伸夫

日本口腔インプラント学会・総会(岡山) 2015年9月

細胞移植による骨再生およびリモデリング過程に関する検討:宮林秀企, 杉野紀幸, 田口 明, 井上実, 各務秀明

The 46th International Congress of the Italian Society of Orthodontics, Italy, Milano 2015年10月

HSP27 expression as a possible molecular chaperone in the periodontal ligament cells due to orthodontic mechanical stress: Muraoka R, Kurata K, Nakano K, Yamada K and Kawakami T (Web Abstract)

American Society for Bone and Mineral Research Annual Meeting, Seattle, Washington, USA 2015年10月

Impact of osteonecrosis of the jaw on osteoporosis treatment in Japan: results of a questionnaire-based survey by the Adequate Treatment of Osteoporosis (A-TOP) research group: Taguchi A, Shiraki M, Tsukiyama M, Miyazaki T, Soen S, Ohta H, Nakamura T and Orimo H

第60回日本口腔外科学会総会・学術大会(名古屋) 2015年10月

T2緩和差を利用した31P-MRSによる非侵襲的な新生骨量・骨量測定法の研究:齊藤安奈, 八上公利, 高田匡基, 井上 実, 千原隆弘, 森 こそ恵, 李憲起, 田口 明, 各務秀明, 篠原 淳

アディポネクチンの欠損では骨代謝の低下によって下顎骨骨密度は増加する:小林明人, 八上公利, 下地茂弘, 丸川和也, 古田浩史, 中山洋子, 李 憲起, 田口 明, 各務秀明, 篠原 淳

日本歯科放射線学会 第20回臨床画像大会(福岡) 2015年10月

画像診断に苦慮した含歯性嚢胞の1例:長内 秀, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 望月慎恭, 古田浩史, 高田匡基, 各務秀明, 篠原 淳, 田口 明

当科の日常臨床におけるパノラマエックス線写真の骨粗鬆症スクリーニングのための下顎骨皮質骨形態指標の有用性:望月慎恭, 内田啓一, 山田真一郎, 長内 秀, 杉野紀幸, 黒岩博子, 藤木知一, 田口

明

日本矯正歯科学会大会(第74回) 2015年11月

Effects of aging and stimulation by non-contacted pulsed radiofrequency on orthodontic tooth movement: Kageyama T, Yamada K and Sahara N (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p326)

歯科矯正力が惹起するマウス歯根膜細胞におけるHSP47の免疫組織化学的発現推移:村岡理奈, 倉田和之, 松田浩和, 中野敬介, 川上敏行, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p187)

外科的矯正治療を施行した骨格性下顎前突患者の口唇閉鎖力変化:村上円郁, 影山 徹, 増田裕次, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p287)

口唇閉鎖力バランスと歯列弓形態の関連:竹花快恵, 増田裕次, 影山 徹, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p164)

フックによる矯正用ワイヤーの固定機構について:藤田一隆, 永澤 栄, 唐澤基央, 津村智信, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p245)

ビジュアルフィードバックを用いた口唇閉鎖力の随意的調節の特性:宮本剛至, 加藤隆史, 山田一尋, 増田裕次(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p168)

高齢者における随意的な口唇閉鎖力の調節能力:土屋恵子, 楓 公士朗, 宮本剛至, 増田裕次, 山田一尋(日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集:p170)

第16回口腔外科談話会(塩尻) 2015年11月

デノスマブが奏効した下顎の骨外性巨細胞腫の1例:下地茂弘, 内田啓一, 嶋田勝光, 落合隆永, 田口 明, 長谷川博雅, 各務秀明, 篠原 淳

第19回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会(横須賀) 2015年11月

再生骨移植局所の炎症サイトカインの経時的な変化に関する検討:李 憲起, 千原隆弘, 楊 静, 古田浩史, 高田匡基, 篠原 淳, 各務秀明

第8回日本総合歯科学会総会・学術大会(東京) 2015年11月

病理組織学診断で側方性歯周嚢胞と診断された1症例:大木絵美, 内田啓一, 脇本仁奈, 小上尚也, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 田口 明

パノラマエックス線写真における頸動脈狭窄症(動脈硬化症)の診断の有用性:内田啓一, 大木絵美, 脇本仁奈, 小上尚也, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 田口 明

咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に対する包括的治療を行った1症例:小上尚也, 脇本仁奈, 大木絵美, 伊能利之, 金子圭子, 内田啓一, 音琴淳一, 藤井健男
診療参加型臨床実習における初診患者に対する医療面接の意識調査:脇本仁奈, 大木絵美, 小上尚也,

伊能利之, 金子圭子, 内田啓一, 富田美穂子, 音琴淳一, 藤井健男

第26回日本歯科審美学会学術大会 (東京) 2015年11月

前歯プロポーシオンに関する検討—理想的な日本人前歯部配列を求めて—: 矢ヶ崎昭裕, 橋場千織, 高谷達夫, 薄井陽平, 谷内秀寿, 岡藤範正 (プログラム抄録集: p23)

松本歯科大学学会 (第81回) 2015年12月

在外研究報告 破骨細胞分化機構の解析—Autophagyの活性は破骨細胞分化を誘導する—: 荒井敦, 山田一尋, 宇田川信之, 高橋直之, Wang CY, Kim R

セメント質肥大を起こした下顎第三大臼歯と癒合増大した骨性異形成症の1例: 山田真一郎, 内田啓一, 嶋田勝光, 落合隆永, 高田匡基, 古田浩史, 各務秀明, 篠原 淳, 杉野紀幸, 長谷川博雅, 田口明 (松本歯学 41: 235)

特別講演

帝人ファーマ社内研究会 (群馬) 2015年4月
顎骨壊死問題が骨粗鬆症治療に及ぼす影響とその対策: 田口 明

第14回松本ボンフォーラム (松本) 2015年5月
顎骨壊死が日本の骨粗鬆症治療に及ぼす影響と国際コンセンサスペーパーが果たす役割: 田口 明

香美市医師会歯科医師会学術講演会 (高知) 2015年6月

骨粗鬆症治療に顎骨壊死問題が及ぼす影響とその対策: 田口 明

全国歯科大学診療放射線技師連絡協議会 (広島) 2015年6月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニング: 田口 明

第33回日本骨代謝学会学術集会・第12回ビスフォスフォネートUpdate (東京) 2015年7月

骨粗鬆症治療に顎骨壊死問題が及ぼす影響とその対策: 田口 明

甲北信越矯正歯科学会 (第30回) シンポジウム 2015年7月

松本歯科大学でおこなわれている基礎・臨床研究を踏まえて実践する臨床の現状: 影山 徹, 山田一尋 (甲北信越矯正歯科学会プログラム抄録集: p31)

日本外傷歯学会創立15周年記念大会 (第15回) (北九州) 2015年7月

岡藤範正: 外傷による歯周組織リモデリングのダイナミクス (プログラム抄録集: p40)

16th Meeting of International association for Craniofacial identification facing at Tokyo 2015年8月 Workshop1

Craniofacial structures and aesthetics: Kage-

yama T

鳥取市医師会 (鳥取) 2015年9月

顎骨壊死が骨粗鬆症治療に及ぼす影響と国際コンセンサスペーパーが果たす役割: 田口 明

静岡県校友会支部 (静岡) 2015年9月

骨抑制剤関連顎骨壊死—国際コンセンサスペーパーを踏まえて: 田口 明

第19回骨粗鬆症を語る会 (大阪) 2015年9月

顎骨壊死が骨粗鬆症治療に及ぼす影響と国際コンセンサスペーパーを踏まえて: 田口 明

第8回埼玉利根医療圏運動器疾患勉強会 (幸手市北葛北部医師会主催) (埼玉) 2015年9月

顎骨壊死問題の骨粗鬆症治療への影響と国際コンセンサスペーパーの役割: 田口 明

Osteoporosis Seminar in Niigata 2015 (静岡) 2015年11月

顎骨壊死問題が骨粗鬆症治療に及ぼす影響と国際コンセンサスペーパーの果たす役割: 田口 明

講演会

長野県矯正研究会 (松本) 2015年1月

顎偏位症例の治療: 山田一尋

松本歯科大学市民公開講座 (塩尻) 2015年2月

子供も大人もきれいな歯並びで笑顔に自身: 山田一尋

松本歯科大学校友会京都府支部 鴨の会 (京都) 2015年2月

日常臨床における矯正歯科治療: 岡藤範正

日本骨粗鬆症学会 A-TOP 研究会年会 (東京) 2015年3月

JOINT 研究のトピックス: 顎骨壊死に関する緊急アンケート結果について: 田口 明

日本歯科放射線学会 優良医ステップアップ講習会 (東京) 2015年3月

画像診断3 (歯, 歯周組織の疾患, 顎骨の炎症, 系統疾患): 田口 明

第69回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会 (大阪) 2015年5月

骨吸収抑制剤関連顎骨骨髓炎・顎骨壊死の画像診断: 田口 明

第33回日本骨代謝学会学術集会イブニングシンポジウム (東京) 2015年7月

骨粗鬆症治療における顎骨壊死対策—歯科と医科の連携: 田口 明, 白木正孝, Henry B

広島県保険医協会 (広島) 2015年8月

顎骨壊死が骨粗鬆症治療に及ぼす影響と国際コンセンサスペーパーが果たす役割: 田口 明

須高地域骨粗鬆症研究会 (長野) 2015年8月

骨粗鬆症治療に顎骨壊死問題が及ぼす影響とその対策: 田口 明

全国公・私立歯科大学歯科放射線学教育研究会

(長野) 2015年 8月
 国家試験出題基準について 現状と問題点：内田啓一
 長野県矯正研究会 (長野) 2015年 8月
 早期治療の意義：山田一尋
 第58回秋季日本歯周病学会学術大会 (静岡) 2015年 9月
 顎骨と骨粗鬆症—画像診断医の立場から：田口明
 愛知学院大学歯学部 卒後30年同窓会 (名古屋) 2015年10月
 卒業30年を経て—口腔外科からみた教育・臨床の変化—：篠原 淳
 第65回教育ゼミナール (公益財団法人骨粗鬆症財団) (東京) 2015年11月
 骨粗鬆症患者における歯科治療の考え方について：田口 明
 熱海市医師会学術講演会 (静岡) 2015年11月
 顎骨壊死問題の現状と対策：田口 明
 神奈川県足柄上郡三師会講演会 (神奈川) 2015年 11月
 顎骨壊死問題の骨粗鬆症治療への影響と国際コンセンサス—ペーパーの果たす役割：田口 明
 第74回日本矯正歯科学会 (福岡) 2015年11月
 指導者講習会：認定医の取得，更新を目指す方，また，その指導者へ：山田一尋
 第74回日本矯正歯科学会 JOS フォーラム (福岡) 2015年11月
 認定医委員会からの報告：山田一尋
 丸の内病院職員研修会 (長野) 2015年12月
 口腔ケアと全身疾患：田口 明 (教育講演)

その他の発表

第7回口腔顎顔面病変 CPC (塩尻) 2015年 1月
 エナメル上皮腫，62歳，男性：内田啓一
 脈瘤性骨嚢胞，64歳，女性：内田啓一
 脂肪腫，63歳，男性：内田啓一
 第8回口腔顎顔面病変 CPC (塩尻) 2015年 5月
 歯原性嚢胞，30歳，男性：内田啓一
 エナメル上皮腫，20歳，男性：内田啓一
 鼻口蓋管嚢胞，74歳，男性：内田啓一
 第9回口腔顎顔面病変 CPC (塩尻) 2015年 9月
 角化嚢胞性歯原性腫瘍，含歯性嚢胞の疑い，71歳，男性：内田啓一
 下顎右側肉肉腫の疑い，88歳，男性：内田啓一

受 賞

公益財団法人りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞社 (経済産業省 中小企業庁)
 第27回「中小企業優秀新技術・新製品賞」産学官

連携特別賞 2015年 4月：田口 明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

高橋直之，宇田川信之，小林泰浩，中村浩彰，田口 明：骨代謝を制御する Wnt シグナルネットワークの解明 (基盤研究 S)
 吉田明弘，宇田川信之，田口 明，吉成伸夫，宮崎秀夫，安細敏弘，岩崎正則：モロッコ王国における侵襲性歯周炎の発症を制御する因子の細菌・免疫学的解析 (基盤研究 B)
 吉成伸夫，小出雅則，田口 明：血清アミロイド A を介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響 (基盤研究 C)
田口 明，三木 学，吉成伸夫，東 幸仁，浅野晃：口腔顎顔面のエックス線画像指標を統合した新規骨粗鬆症スクリーニングシステムの構築 (基盤研究 C)
 岡田芳幸，吉成伸夫，田口 明：歯周疾患に関わる頸動脈硬化症が中枢性血圧反射感受性に与える影響 (基盤研究 C)
山田一尋，増田裕次，田口 明：CT と顎運動，筋活動測定による矯正治療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究 (基盤研究 C)
影山 徹，山田一尋：加齢に伴う矯正的歯の移動における歯根膜組織の細胞活性 (基盤研究 C)
田口 明：口腔顎顔面のエックス線画像指標を統合した新規骨粗鬆症スクリーニングシステムの構築 (基盤研究 C)
岡藤範正，中野敬介，富田美穂子，川上敏行，辻極秀次：歯周組織リモデリングにおける細胞の供給と移動そして分化の分子調節機構 (基盤研究 C)
李 憲起：骨再生過程に及ぼす炎症の影響に関する検討 (基盤研究 C)

顎口腔機能制御学講座

咀嚼機能解析学

著 書

大塚英稔，小飯塚仁美，飯泉智子，酒井翔悟，鈴木善貴，辻 光順，中川修佑，林 宏和，森園 健，小川 徹，石原磯子，増田裕次 (2015) 低周波マイクロホンにより記録した外耳道内圧の変化から顎運動を知る。In：顎口腔機能の検査・分析—基礎と実践—，日本顎口腔機能学会 (編)，八木印刷，徳島，p80-3

論文発表

Kato T, Masuda Y, Miyano K, Higashiyama M,

Yano H, Haque T, Sato F and Yoshida A (2015) Distinct association between the antagonistic jaw muscle activity levels and cardiac activity during chewing and NREM sleep in the freely moving guinea pigs. *Neurosci Lett* **592** : 59–63

Kato T, Seki S, Higashiyama M, Masuda Y, Kitamura S and Yoshida A (2015) Anatomical organization of descending cortical projections orchestrating the patterns of cortically induced rhythmical jaw muscle activity in guinea pigs. *Neurosci Res* **99** : 34–45

Kaede K, Kato T, Yamaguchi M, Nakamura N, Yamada K and Masuda Y (2015) Effects of lip-closing training on maximum voluntary lip-closing force during lip pursing in healthy young adults. *J Oral Rehabil.* in press Epub 2015 Oct 7

増田裕次 (2015) カムカムメニュー[®]を発信する。兵庫県歯科医師会機関誌「歯界月報」**764** : 48–52

森本 剛, 増田裕次 (2014) 包括一貫治療としてのコースステレスコープ義歯—コースステレスコープの臨床的意義と価値の再考と提言—. *日本顎咬合学会誌* **35**(3) : 211–20

学会発表

日本顎口腔機能学会 第54回学術大会 (鹿児島) 2015年4月

方向別口唇閉鎖力からみた歯列の特徴について：竹花快恵, 増田裕次, 山田一尋 (日本顎口腔機能学会誌 **22**(2) : 2015)

第57回歯科基礎医学会学術大会 (新潟) 2015年9月

ビジュアルフィードバックを用いた随意的口唇閉鎖力調節能力に対する加齢の影響：土屋恵子, 楓 公士郎, 宮本剛至, 山田一尋, 増田裕次 (歯科基礎医学会プログラム抄録集 : 2015)

8th International Orthodontic Congress, London 2015年9月

Change of the balance of upper and lower lip-closing force after orthognathic treatment in patients with mandibular protrusion: Murakami M, Kageyama T, Mihara M, Koide D, Masuda Y and Yamada K

The relationship between lip closing force and dental arch morphology: Takehana Y, Masuda Y and Yamada K

Relationship between frontal craniofacial morphology and horizontal balance of lip-closing forces during lip pursing: Mizuno R, Yamada K, Murakami M and Masuda Y

日本咀嚼学会 第25回学術大会 (横浜) 2015年9月

下顎頭の動きと外耳道内圧の相関関係：祁 君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 増田裕次 (日本咀嚼学会プログラム抄録集 : 2015)

平成27年度日本補綴歯科学会東海支部学術大会 (松本) 2015年9月

平成27年度公益社団法人日本補綴歯科学会東海支部総会ならびに学術大会 (松本) 10月

口蓋容積が舌圧に及ぼす影響—口蓋床を用いた検証—：中村典正, 山川祐喜子, 松山雄喜, 霜野良介, 平井博一郎, 大井俊昌, 内田昌治, 黒岩昭弘 (平成27年度日本補綴歯科学会東海支部学術大会プログラム抄録集 : 2015)

ガム咀嚼時の下顎頭運動と外耳道内圧の関係：祁 君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 片瀬志穂, 増田裕次 (平成27年度日本補綴歯科学会東海支部学術大会プログラム抄録集 : 2015)

日本矯正歯科学会 (第74回) 2015年11月

口唇閉鎖力バランスと歯列弓形態の関連：竹花快恵, 増田裕次, 影山 徹, 山田一尋 (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集74回 : 164, 2015)

ビジュアルフィードバックを用いた口唇閉鎖力の随意的調整の特性：宮本剛至, 加藤隆史, 山田一尋, 増田裕次 (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集74回 : 168, 2015)

高齢者における随意的な口唇閉鎖力の調節能力：土屋恵子, 楓 公士郎, 宮本剛至, 増田裕次, 山田一尋 (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集74回 : 170, 2015)

外科的矯正治療を施行した骨格性下顎前突患者の口唇閉鎖力変化：村上円郁, 影山 徹, 増田裕次, 山田一尋 (日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集74回 : 287, 2015)

第9回三叉神経感覚—運動統合機構研究会 (福岡) 2015年11月

センサーシートを用いた多方位口唇閉鎖力測定装置の開発：長井 健, 安藤 宏, 北川純一, 増田裕次 (第9回三叉神経感覚—運動統合機構研究会, 2015)

カエル味細胞におけるカルシウム結合タンパク質カルペンディンとカルレチニンの発現：安藤 宏, 増田裕次, 北川純一 (第9回三叉神経感覚—運動統合機構研究会, 2015)

講演会

糖尿病と関連疾患セミナー 2015年4月

健康を意識した食の地域への発信：増田裕次

平成27年度長野県食生活改善推進協議会松本支部定期総会講演会 2015年4月

よく噛んで食べることの大切さ：増田裕次

塩尻ロマン大学 2015年6月

口は「幸せ」のもと—口腔機能の向上で健康生活：増田裕次

第8回信州の魅力発見大学 2015年8月
よく噛んで味わうカムカムメニュー：増田裕次
第16回日本咀嚼学会健康咀嚼指導士認定研修会
2014年8月
咀嚼の意義と健康咀嚼指導士：増田裕次
平成27年度こどもの健康週間（長野）2015年10月
こどもの咀嚼を育てる：増田裕次
第21回咀嚼と健康ファミリーフォーラム 2015年
10月
いつまでもよい咀嚼で！—お口の健康維持—：
増田裕次
平成27年度からだに優しい食品づくり研究会「高
齢者・介護食開発分科会」2015年12月
高齢者が元気に暮らせる—カムカムメニュー—：
増田裕次

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

増田裕次：高齢者における口唇随意運動機能評価
法の構築とそれに影響する因子について（基盤研究
B（代表））
増田裕次：CTと顎運動、筋活動測定による矯正治
療後の顎関節形態と顎機能の調和に関する研究（基
盤研究C（分担））
増田裕次：唾液ヒスタチンによるインフルエンザ
ウイルス感染とその誘導性炎症の抑制機構解明（基
盤研究C（分担））

顎口腔機能制御学講座

生体調節制御学

論文発表

金銅英二（2015）痛みの認知と行動. 日本顎咬合
学会雑誌 35 : 88–93
田所 治, 春日美理依, 前田信吾, 奥村雅代, 金銅
英二, 矢ヶ崎 裕（2015）顎二腹筋の外側を通る外
頸動脈の一例. 松本歯学 41 : 91–7
Zakir HM, Kitagawa J, Fathilah AR and Bakri
MM (2015) Muscle Spindles Provide Servo-assis-
tance to Jaw-closing Muscles for Chewing Hard
Foods. Sains Malaysiana 44 : 593–7
Takatsuji H, Takahashi K and Kitagawa J
(2015) Physiological and pharmacological actions
involved in the pharyngeal and laryngeal sensa-
tion. Nihon Yakurigaku Zasshi 145 : 278–82
Takaya T, Mimura H, Matsuda S, Nakano K,
Tsujiigiwa H, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and
Kawakami T (2015) Cytological kinetic of peri-
odontal ligament in an experimental occlusal trau-
ma model. Int J Med Sci 12 : 544–51

Kaneko K, Matsuda S, Muraoka R, Nakano K,
Iwasaki T, Tomida M, Tsujigiwa H, Nagatsuka H
and Kawakami T (2015) Histological evaluation
of periodontal ligament in response to orthodontic
mechanical stress in mice. Int J Med Sci 12 : 689–
94

谷内秀寿, 正村正仁, 鷹股哲也, 笠原隼男, 鍵谷
真吾, 笹山智加, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人,
三溝恒幸, 北澤富美, 岩崎貴美, 富田美穂子（2015）
シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎
的研究—マイクロ波重合条件と物理・機械的性質に
ついて—. スポーツ歯学 19 : 14–22

鷹股哲也, 正村正仁, 谷内秀寿, 笠原隼男, 鍵谷
真吾, 笹山智加, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人,
岩崎貴美, 富田美穂子（2015）シリコンラバー応
用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波
加硫の有効性について—. スポーツ歯学 19 : 1–7

石田麻依子, 谷山貴一, 中ノ森晶子, 湯川譲治,
澁谷 徹（2015）気管切開孔が残存した CHARGE
症候群患児2症例の全身麻酔経験. 日本歯科麻酔学
会誌 43(3) : 355–7

その他の学術著作物

田所 治, 奥村雅代, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕, 大野
伸彦, 安藤 宏, 北川純一（2015）カエル舌の茸状
乳頭上皮に分布する神経, および上皮の三次元構造
解析. 生理学研究所年報 36 : 222–3

学会発表

第64回日本口腔衛生学会・総会（茨城）2015年4
月
ストレス反応性タンパク質による歯根膜線維芽細
胞の増殖調節機構：定岡 直, 川原一郎, 八上公利,
富田美穂子, 小口久雄, 牧 茂
5th International congress on neuropathic pain
(Nice), May, 2015
The Effects of three types of musics on pain
thresholds: Tomida M, Iwasaki T, Yagami K,
Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S and
Yagasaki T
The secretion of endogenous opioids induced by
electrical stimulation of the amygdala: Iwasaki T,
Tomida M, Fujii N, Ando H and Asanuma N
中部歯科麻酔研究会（第50回）2015年6月
亜酸化窒素吸入が全身麻酔後の悪心・嘔吐に及ぼ
す影響：谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川
譲治, 中ノ森晶子, 澁谷 徹
松本歯科大学学会（第80回）2015年7月
松本歯科大学病院における7年間の誤飲・誤嚥症
例の検討：中ノ森晶子, 谷山貴一, 石田麻依子,

湯川讓治, 荻上あゆみ, 澁谷 徹

第10回信州公衆衛生学会(長野) 2015年8月

歯周疾患に関する指標と齶蝕活動性試験項目との関連性: 定岡 直, 川原一郎, 八上公利, 富田美穂子, 笠原 香, 小口久雄, 牧 茂

第49回日本味と匂い学会大会(岐阜) 2015年9月

カエル味覚円盤におけるカルシウム結合タンパク質カルビンディンとカルレチニンを発現する細胞: 安藤 宏, 今村泰弘, 田所 治, 十川紀夫, 金銅英二, 北川純一(プログラム予稿集: p78)

第57回歯科基礎医学会学会大会(新潟) 2015年9月

三叉神経運動核アストログリアは眼窩下神経損傷による開口反射の変調に関与する: 北川純一(プログラム抄録集: p110)

カエル味覚受容器におけるカルシウム結合タンパク質カルビンディンとカルレチニンの発現: 安藤宏, 今村泰弘, 田所 治, 十川紀夫, 金銅英二, 北川純一(プログラム抄録集: p430)

The International Federation of Dental Anesthesiology Societies (第14回) 2015年10月

The effects of sedation on the change of hemodynamics and autonomic nervous activities by cold pressure test: Shibutani T, Taniyama K, Yukawa J, Ishida M and Nakanomori A

日本歯科麻酔学会(第43回) 2015年10月

歯科麻酔における亜酸化窒素の使用実態調査: 澁谷 徹, 谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川讓治, 中ノ森晶子

亜酸化窒素吸入が全身麻酔後の悪心・嘔吐に及ぼす影響: 谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川讓治, 中ノ森晶子, 遠藤理香, 長江麻帆, 澁谷 徹

術中の血液検査で甲状腺機能亢進症が判明した1症例: 湯川讓治, 石田麻依子, 谷山貴一, 小川さおり, 中ノ森晶子, 澁谷 徹

松本歯科大学病院における7年間の誤飲・誤嚥症例の検討: 中ノ森晶子, 谷山貴一, 石田麻依子, 小川さおり, 湯川讓治, 長江麻帆, 澁谷 徹

平成27年度生理学研究所研究会(岡崎) 2015年11月

カエル舌の茸状乳頭上皮に分布する神経, および上皮の三次元構造解析: 田所 治, 奥村雅代, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕, 大野伸彦, 安藤 宏, 北川純一(プログラム予稿集: p11)

第9回三叉神経領域の感覚-運動統合機構研究会 2015年11月

カエル味細胞におけるカルシウム結合タンパク質カルビンディンとカルレチニンを発現: 安藤 宏, 増田裕次, 北川純一(プログラム抄録集: p28)

松本歯科大学学会(第81回) 2015年12月

寒冷昇圧試験に伴う自律神経活動の変化に対するミダゾラムの効果: 湯川讓治, 谷山貴一, 小川さおり,

中ノ森晶子, 澁谷 徹

講演会

校友会静岡県支部学術講演会 2015年3月

知っておきたい“痛みの話”—神経や脳の変化について—: 金銅英二

松本歯科大学市民公開講座 2015年7月

痛くない, 怖くない歯の治療: 澁谷 徹

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

北川純一: 内因性カンナビノイド分解阻害剤を利用した嚥下反射機能改善薬開発の検討(基盤研究C(代表))

富田美穂子, 川上敏行, 寺田知新, 中野敬介: 音楽が疼痛閾値に及ぼす影響と自律神経のバランスとの関係(基盤研究C)

岡藤範正, 中野敬介, 富田美穂子, 川上敏行, 辻極秀次: 歯周組織リモデリングにおける細胞の供給と移動そして分化の分子調節機構(基盤研究C)

川上敏行, 富田美穂子, 中野敬介, 辻極秀次: 骨髄幹細胞移植を用いた口腔の増殖性病変における細胞分化の分子調節機構の解明(基盤研究C)

その他の研究補助金による研究

北川純一: 感覚刺激の嚥下反応におよぼす影響(サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社)

北川純一: 受容メカニズムに基づく感覚制御指針の提示(体性感覚)(日本たばこ産業株式会社)

顎口腔機能制御学講座

臨床機能評価学

著書

黒岩昭弘(2016)無歯顎補綴治療学, 第3版, 第5章 顎間関係の記録 I 咬合床の製作, II 仮想咬合平面の決定, p126-33, 医歯薬出版, 東京

黒岩昭弘(2016)スタンダードパーシャルデンチャー補綴学, 第9章 診察, 検査, 診断とインフォームドコンセント, p110-2, 学建書院, 東京

論文発表

Okada Y, Jarvis SS, Best SA, Edwards JG, Hendrix JM, Adams-Huet B, Vongpatanasin W, Levine BD and Fu Q (2015) Sympathetic neural and hemodynamic responses during cold pressor

test in elderly blacks and whites. *Hypertension in Press*

Jarvis SS, Okada Y, Levine BD and Fu Q (2015) Central integration and neural control of blood pressure during the cold pressor test: a comparison between hydrochlorothiazide and aliskiren. *Physiol Rep* 3 : pii : e12502

Okada Y, Best SA, Jarvis SS, Shibata S, Parker RS, Casey BM, Levine BD and Fu Q (2015) Asian women have attenuated sympathetic activation but enhanced renal-adrenal responses during pregnancy compared to Caucasian women. *J Physiol-Lond* 593 : 1159-68

安東史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安東信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 岡崎耕典, 黒岩昭弘 (2015) インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. 顎咬合誌 35 : 20-30

井上義久, 橋岡 優, 藤森茂路, 中村典正, 松山雄喜, 小町谷美帆, 山口正人, 笠原隼男, 黒岩博子, 黒岩昭弘 (2015) 複製義歯を用いた合理的な義歯製作方法. 顎咬合誌 35 : 203-10

学会発表

Experimental Biology 2015 2015年4月

Nitrous oxide inhalation attenuates an increase in muscle sympathetic nerve activity during cold stress: Isono K, Okada Y, Mitsui T, Masuda Y and Ogasawara T

公益社団法人日本補綴歯科学会 第124回学術大会 (大宮) 5月

アバットメントスクリューの破壊に関する研究: 中村典正, 安藤史子, 新村弘子, 岡崎耕典, 土屋総一郎, 黒岩昭弘

日本老年歯科医学会 (第26回) 2015年6月

通所施設利用者の栄養状態の評価: 伊沢正行, 山田晋司, 岩崎仁史, 窪川恵太, 脇本仁奈, 松村康平, 望月慎泰, 岡田芳幸, 吉成伸夫, 小笠原 正

経管栄養の要介護高齢者にみられる咽頭部附着物の形成要因: 篠塚功一, 岩崎仁史, 轟 かほる, 小澤章, 岡田芳幸, 靛島弘之, 落合隆永, 長谷川博雅, 柿木保明, 小笠原 正

北信越障害者歯科臨床研究会 (第6回) 2015年6月

ジェルタイプの保湿剤を使った介助歯磨きにより唾液中の細菌数は減少するか: 宮原康太, 篠塚功一, 岩崎仁史, 岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正, 藤田恵未, 角 保徳

中部歯科麻酔研究会 (第50回) 2015年6月

笑気により疼痛刺激時の抹消血管収縮は抑制される—笑気吸入の筋交感神経活動への影響—: 磯野

員達, 岡田芳幸, 三井達久, 小笠原 正

第58回秋季日本歯周病学会学術大会 (浜松) 2015年9月

歯周治療をベースとした松本歯科大学病院臨床研修プログラム: 音琴淳一, 藤井健男, 黒岩昭弘, 山本昭夫

第45回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会 (岡山) 2015年9月

インプラントと自家歯牙移植併用で咬合を回復し長期経過観察を行った1症例: 三溝泰弘, 黒岩昭弘, 八上公利, 村上 弘, 植田章夫

特定非営利活動法人日本咀嚼学会 第26回学術大会 (横浜) 2015年9月

下顎頭の動きと外耳道内圧の相関関係: 祁 君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 増田裕次

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 (第21回) 2015年9月

口腔の剥離上皮膜の消失により日和見感染菌は減少するか?: 篠塚功一, 岩崎仁史, 井上恭代, 轟かほる, 安東信行, 岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正
平成27年度秋季第66回日本歯科理工学会学術講演会 (東京) 2015年10月

CAD/CAM用レジンプロックの弾性係数とポアアソン比: 永澤 栄, 竹内 賢, 新村弘子, 黒岩昭弘

平成27年度公益社団法人日本補綴歯科学会東海支部総会ならびに学術大会 (松本) 2015年10月

口蓋容積が舌圧に及ぼす影響—口蓋床を用いた検証—: 中村典正, 山川祐喜子, 松山雄喜, 霜野良介, 平井博一郎, 大井俊昌, 内田昌治, 黒岩昭弘

平成27年度公益社団法人日本補綴歯科学会東海支部総会ならびに学術大会 (松本) 2015年10月

ガム咀嚼時の下顎頭運動と外耳道内圧の関係: 祁君容, 倉澤郁文, 熊井敏文, 片瀬志穂, 増田裕次

日本障害者歯科学会 (第32回) 2015年11月

中枢性運動障害者における歯科治療時の過緊張緩和に上田法は有効か? 第2報—熟練度による効果の違い—: 伊沢正行, 三井達久, 鈴木貴之, 小柴慶一, 大岩隆則, 西連寺央康, 西連寺瑠美, 岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正

笑気吸入鎮静による疼痛時昇圧応答の抑制は心拍出量よりも末梢血管調節に依存する: 磯野員達, 岡田芳幸, 三井達久, 高井経之, 正田行穂, 三井貴信, 副島之彦, 靛島弘之, 小笠原 正

剥離上皮膜の除去法の検討けす—歯ブラシ, ピンセット, スポンジブラシの比較—: 篠塚功一, 岩崎仁史, 藤田恵未, 安東信行, 轟かほる, 薦田 智, 柿木保明, 角 保徳, 岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正

剥離上皮膜は汚染物か?: 鈴木貴之, 岩崎仁史, 岡田尚則, 望月慎恭, 三井理恵子, 植松紳一郎, 岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正, 柿木保明

ジェルタイプの保湿剤を使った介助歯磨きにより

唾液中の細菌数は減少するか：宮原康太，篠塚功一，岩崎仁史，藤田恵未，角 保徳，岡田芳幸，齧島弘之，小笠原 正

非薬物性歯肉肥大（堤状歯肉）の歯肉切除術後に歯肉肥大が再発した重症心身障害児の一例：脇本仁奈，伊沢正行，宮原康太，山田晋司，穂坂一夫，鈴木尚子，岡田芳幸，齧島弘之，小笠原 正

特別講演

2015年特定非営利活動法人日本顎咬合学会 第33回学術大会（東京）6月

パーシャルデンチャーの再考：黒岩昭弘

平成27年度公益社団法人日本補綴歯科学会東海支部総会ならびに学術大会・市民フォーラム（松本）10月

「お口から始める健康長寿」歯福，口福がもたらす健康寿命：倉澤郁文

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

岡田芳幸：睡眠時ブラキシズムが中枢性血圧調節機構に与える影響と低酸素・動脈硬化による修飾（若手研究 B（代表研究者））

健康増進口腔科学講座

口腔健康分析学

著 書

大須賀直人（2105）歯科医のための小児科学入門（編集，分担執筆）松本歯科大学出版

正村正仁，大須賀直人（2015）小児の口腔科学（分担執筆）第3版，学建書院

吉田明弘（2015）最近の感染症 2．世界の歴史にみる感染症．日本歯科評論 75：146-7

吉田明弘（2015）医局紹介：研究プロジェクトの精鋭たち，松本歯科大学口腔細菌学講座，口腔細菌学から全身に起こる炎症性疾患の病因解明をめざして．ザ・クインテッセンス 34：122

吉成伸夫（2015）特定非営利活動法人日本歯周病学会編，糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン，改訂第2版，2014，2．歯周治療と糖尿病 5．歯周組織再生療法，インプラント治療，p69-78，医歯薬出版株式会社，東京

石原裕一（2015）特定非営利活動法人日本歯周病学会編，糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン，改訂第2版，2014，2．歯周治療と糖尿病 1．糖尿病患者における歯周病の病態，p8-12，医歯薬出版株式会社，東京

論 文

Matsuda S, Yokoi Y, Moriyama K, Shoumura M, Osuga N, Nakano K and Kawakami T (2015) Pathological examination of experimentally induced parodontal polyp in mice. J Hard Tissue Biol 24 : 397-400

落合宏子，西川康博，山田美保，紀田晃生，松田紗衣佳，横井由紀子，正村正仁，大須賀直人（2015）下顎小白歯部両側性に出現した過剰歯の1例．松本歯学 41 : 33-9

正村正仁，山田美保，中野潤三郎，谷田幸代，上嶋博美，松田紗衣佳，森山敬太，竹尾健吾，山田一尋，大須賀直人（2015）過剰歯と歯牙腫を有し咬合誘導した1例．松本歯学 41 : 40-6

中村浩志，溝畑亜紀子，犬塚勝昭，中村美どり，伊藤三智子，矢ヶ崎 雅，大須賀直人（2015）本学病院小児歯科における口腔外傷患者実態調査—17年前の受傷状況と処置内容の比較—．小児歯科学雑誌 32 : 942-7

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Matsuda S, Shoumura M and Osuga Naoto (2015) Crown dimension in relation to arch perimeter, arch length and arch width in ideal occlusion: A digital model study. J Hard Tissue Biol 24 : 289-98

Purmal K, Alam MK, Pohchi A, Razak NHA, Muraoka R, Shoumura M and Osuga N (2015) 3D measurement of maxillary sinus height for multidisciplinary benefit. J Hard Tissue Biol 24 : 225-8

谷内秀寿，正村正仁，鷹股哲也，笠原隼男，鍵谷真吾，笹山智加，大井俊昌，永澤 栄，大須賀直人，三溝恒幸，北澤富美，岩崎貴美，富田美穂子（2015）シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波重合条件と物理・機械的性質について—．スポーツ歯学 19(1) : 14-22

鷹股哲也，正村正仁，谷内秀寿，笠原隼男，鍵谷真吾，笹山智加，大井俊昌，永澤 栄，大須賀直人，岩崎貴美，富田美穂子（2015）シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波加硫の有効性について—．スポーツ歯学 19(1) : 1-7

Yoshida A, Niki M, Yamamoto Y, Yasunaga A and Ansai T (2015) Proteome analysis identifies the Dpr protein of *Streptococcus mutans* as an important factor in the presence of early streptococcal colonizers of tooth surfaces. PLoS one 10 : e0121176

Treebupachatsakul T, Nakazawa H, Shinbo H, Fujikawa H, Nagaiwa A, Ochiai N, Kawaguchi T, Nikaido M, Totani K, Shioya K, Shida Y, Morikawa Y, Ogasawara W and Okada H (2015) Heterologously expressed *Aspergillus aculeatus* β -glucosidase in *Saccharomyces cerevisiae* is a cost-

effective alternative to commercial supplementation of β -glucosidase in industrial ethanol production using *Trichoderma reesei* cellulases. *J Biosci Bioeng* **121** : 27–35

Shimafuji C, Noguchi M, Nishie M, Nagao J, Shioya K, Zendo T, Nakayama J and Sonomoto K (2015) In vitro catalytic activity of N-terminal and C-terminal domains in NukM, the post-translational modification enzyme of nukacin ISK-1. *J Biosci Bioeng* **120** : 624–9

Treebupachatsakul T, Shioya K, Nakazawa H, Kawaguchi T, Morikawa Y, Shida Y, Ogasawara W and Okada H (2015) Utilization of recombinant *Trichoderma reesei* expressing *Aspergillus aculeatus* β -glucosidase I (JN11) for a more economical production of ethanol from lignocellulosic biomass. *J Biosci Bioeng* **120** : 657–65

Kiso A, Matsuo K, Shibata Y, Hasegawa H, Yoshida A and Fujimura S (2015) Supplementary studies on an extracellular proteinase of *Prevotella intermedia*: formation and some enzymatic properties. *松本歯学* **41** : 1–6

Matsuo K, Kiso A, Shibata Y, Hasegawa H, Yoshida A and Fujimura S (2015) Characterization of dipeptidyl peptidase-IV of *Porphyromonas gingivalis*. *松本歯学* **41** : 26–32

Takaya T, Mimura H, Matsuda S, Nakano K, Tsujigiwa H, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and Kawakami T (2015) Cytological kinetics of periodontal ligament in an experimental occlusal trauma model. *Int J Med Sci* **12**(7) : 544–51

Mimura H, Takaya T, Matsuda S, Nakano K, Muraoka R, Mihoko Tomida, Tomida M, Okafuji N, Fujii T and Kawakami T (2015) Functional role of HSP47 in the periodontal ligament subjected to occlusal overload in mice. *Int J Med Sci* **13** : 248–54

Kitamura M, Akamatsu M, Kawanami M, Furuichi Y, Fujii T, Mori M, Kunimatsu K, Shimauchi H, Ogata Y, Yamamoto M, Nakagawa T, Sato S, Ito K, Ogasawara T, Izumi Y, Gomi K, Yamazaki K, Yoshie H, Fukuda M, Noguchi T, Takashiba S, Kurihara H, Nagata O, Hamachi T, Maeda K, Yokota M, Sakagami R, Hara Y, Noguchi K, Furuuchi T, Sasano T, Imai E, Ohmae M, Koizumi H, Watanuki M and Murakami S (2015) Randomized placebo-controlled and controlled non-inferiority Phase III trials comparing trafermin, a recombinant human fibroblast growth factor 2, and enamel matrix derivative in periodontal regeneration in intrabony defects. *J Bone Miner Res.* doi : 10.1002/jbmr.2738

音琴淳一 (2015) 歯科医学教育の医療コミュニケーション

教育におけるアクティブラーニングの試み、新しい医学教育の流れ **15** : 118–21

音琴淳一, 森永達夫 (2015) 歯科医療における骨鬆症の注意点. *静岡県歯科医師会雑誌* **26** : 15–9

大木絵美, 脇本仁奈, 森 啓, 内田啓一, 杉野紀幸, 田口 明, 藤井健男 (2015) Usefulness of Cone-Beam Computed Tomography During the Endodontic Treatment of a Curved Root: A Case Report. *日本口腔診断学会雑誌* **28** : 231–4

脇本仁奈, 内田啓一, 落合隆永, 大木絵美, 杉野紀幸, 藤井健男, 篠原 淳, 田口 明 (2015) A Case of Pediatric Garré Osteomyelitis Caused by Infected Dentigerous Cyst. *日本口腔診断学会雑誌* **28** : 235–40

石原裕一, 吉成伸夫 (2015) ミニレビュー: 超高齢社会における歯周病治療の役割. *日歯周誌* **57** : 18–25

海瀬聖仁, 石原裕一, 吉成伸夫 (2015) 特集: 高齢者の口腔の変化を察知せよ! Chapter 2 症例と解説! 高齢者に起こる口腔内の変化. *デンタルハイジーン* **35** : 731–42

石原裕一, 吉成伸夫 (2016) 特集: 歯の細胞生物学 10. 全身疾患と歯周病. 季刊『腎と骨代謝』 **29** : 81–9

Yamada S, Uchida K, Iwamoto Y, Sugino N, Yoshinari N, Kagami H and Taguchi A (2015) Panoramic radiography measurements, osteoporosis diagnoses and fractures in Japanese men and women. *Oral Diseases* **21** : 335–41

Uchida K, Sugino N, Yamada S, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Taguchi A and Muneyasu M (2015) Clinical Significance of Carotid Artery Calcification seen on Panoramic Radiographs. *J Hard Tissue Biol* **23** : 461–6

窪川恵太, 海瀬聖仁, 三木 学, 岩井由紀子, 石岡康明, 尾崎友輝, 上條博之, 内田啓一, 田口 明, 山下秀一郎, 吉成伸夫 (2015) 限局型中等度慢性歯周炎に対して歯周組織再生療法を施行した症例. *日歯保存誌* **58** : 241–52

Iwamoto Y, Uchida K, Sugino N, Kuroiwa H, Kitamura Y, Udagawa N, Shinohara A, Higashi Y and Taguchi A (2016) Osteoporosis, osteoporotic fractures, and carotid artery calcification detected on panoramic radiographs in Japanese men and women *Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology and Oral Radiology* 10.1016/j.oooo.2016.02.006

Okabe E, Ishihara Y, Kikuchi T, Izawa A, Kobayashi S, Goto H, Kamiya Y, Sasaki K, Ban S, Noguchi T, Kawai T and Mitani A (2015) Adhesion Properties of Human Oral Epithelial-Derived Cells to Zirconia. *Clin Implant Dent Relat Res.* doi : 10.1111/cid.12369

Goto H, Ishihara Y, Kikuchi T, Izawa A, Ozeki N, Kamiya Y, Ozawa Y, Mizutani H, Yamamoto G, Mogi M, Nakata K, Maeda H, Noguchi T and Mitani A (2015) Interleukin-1 Receptor Antagonist Has a Novel Function in the Regulation of Matrix Metalloproteinase-13 Expression. PLoS One 10 (10) : e0140942

Mitani A, Niedbala W, Fujimura T, Mogi M, Miyamae S, Higuchi N, Abe A, Hishikawa T, Mizutani M, Ishihara Y, Nakamura H, Kurita K, Ohno N, Tanaka Y, Hattori M and Noguchi T (2015) Increased Expression of Interleukin-35 and -17, but not -27, in Gingival Tissues with Chronic Periodontitis. J Periodontol 86 : 301-9

大木絵美, 脇本仁奈, 森 啓, 内田啓一, 杉野紀幸, 田口 明, 藤井健男 (2015) 湾曲根管の診断において Cone-Beam-CT が有用であった1例. 日本口腔診断学会雑誌 28 : 231-4

発 表

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
糊剤根管充填剤に対する組織反応: 正村正仁,
松田紗衣佳, 横井由紀子, 森山敬太, 大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
歯根膜に発生させた実験的炎症性病巣の病理学的
検討: 松田紗衣佳, 正村正仁, 横井由紀子, 森山
敬太, 大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
萌出障害を認めた上顎右側第一大臼歯に対し咬合
誘導を行った1例: 森山敬太, 水島秀元, 松田紗衣佳,
正村正仁, 横井由紀子, 大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
W9ペプチドのヒト破骨細胞分化抑制作用と骨芽細胞
分化促進作用: 中村美どり, 中村浩志, 宇田川
信之, 山川洋子, 大須賀直人

第26回日本スポーツ歯科医学会 (新潟) 2015年6
月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎
的研究—その7 マイクロ波加硫条件と物性につい
て—: 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男,
大井俊昌, 笹山智加, 永澤 栄, 正村正仁, 大須賀
直人, 岩崎貴美, 富田美穂子, 北澤富美, 三溝恒幸

第26回日本スポーツ歯科医学会 (新潟) 2015年6
月

パラジェットシステム[®]によるシリコンラバー製マ
ウスガードの作製: 三溝恒幸, 北澤富美, 谷内秀寿,
笠原隼男, 鍵谷真吾, 大井俊昌, 笹山智加, 正村正仁,
大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子, 鷹股哲也

第26回日本スポーツ歯科医学会 (新潟) 2015年6
月

CAD/CAM を応用したスポーツマウスガードの造

形方法について: 笠原隼男, 三溝恒幸, 鷹股哲也,
鍵谷真吾, 笹山智加, 谷内秀寿, 正村正仁, 大須賀
直人, 大井俊昌, 北澤富美, 岩崎貴美, 富田美穂子
第24回硬組織再生生物学会学術大会 (大阪) 2015
年8月

実験的コレステリン肉芽腫における骨髄間葉細胞
由来の血管内皮細胞: 松田紗衣佳, 中野敬介, 正村
正仁, 大須賀直人, 落合隆永, 辻極秀次, 長塚 仁,
長谷川博雅, 川上敏行

第34回日本小児歯科学会中部地方会 (愛知) 2015
年11月

二酸化チタンの色素分解能: 横井由紀子, 山川
洋子, 山川祐喜子, 松田紗衣佳, 森山敬太, 正村正仁,
大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会 (愛知) 2015
年11月

実験的歯根膜ポリープの細胞増殖に関する検討:
松田紗衣佳, 松田厚子, 横井由紀子, 森山敬太,
正村正仁, 大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会 (愛知) 2015
年11月

幼児期の食生活習慣とう蝕罹患について—保護者
へのアンケート調査結果とその課題と検討—: 谷田
幸代, 矢ヶ崎 裕, 正村正仁, 大須賀直人

34回日本小児歯科学会中部地方会 (愛知) 2015年
11月

マルチブラケット装置を用いて萌出障害を改善し
た1例: 森山敬太, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 水島
秀元, 正村正仁, 大須賀直人

The 3rd Meeting for Osteoclast Biology (長野)
2015年2月

Proteome Analysis identifies the Dpr Protein of
Streptococcus mutans as an Important Factor in
the Colonization of Tooth Surfaces in the Presence
of Early Streptococcal Colonizers: Yoshida A

第1回日本骨免疫学会 (沖縄) 2015年6月

う蝕細菌 *Streptococcus mutans* の菌面における競
合機構の解析: 吉田明弘

第98回日本細菌学会関東支部総会 (東京) 2015年
10月

口腔初期定着レンサ球菌と競合時に *Streptococcus
mutans* に発現するタンパク質の解析: 吉田明弘

EUROPERIO 8 ExCeL, LONDON, UK 2015年
6月

Periodontal tissue regeneration using bone mar-
row-derived mesenchymal stem cells and 3-D cal-
cification-inducing complex: Fujii T, Ariji H,
Wakimoto N, Oki E, Inou T, Takaya T, Mimura
H, Saito T, Otogoto J and Okafuji N (Programme
Book : p92)

日本外傷歯学会 (第15回)・アジア国際外傷歯学会
(第7回) 総会・学術大会 2015年7月

実験的咬合性外傷による歯周組織変化：高谷達夫，中野敬介，魚住智子，藤井健男，岡藤範正（プログラム抄録集：p59）

硬組織再生生物学会学術大会・総会（第24回）2015年8月

実験的咬合性外傷における歯根膜中 HSP47の発現推移：三村泰亮，高谷達夫，中野敬介，松田紗依佳，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p41）

実験的咬合性外傷における歯周組織変化：高谷達夫，三村泰亮，松田紗依佳，中野敬介，辻極秀次，富田美穂子，岡藤範正，藤井健男，川上敏行（プログラム抄録集：p43）

日本口腔診断学会学術大会（第28回）2015年9月
左側頬部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：高谷達夫，内田啓一，落合隆永，大木絵美，岩崎貴美，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口明（プログラム抄録集：p74）

上顎洞内に広範囲に進展した Keratocystic Odontogenic Tumor の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口明（プログラム抄録集：p75）

抜歯により発生した広範囲な皮下縦隔気腫の1例：脇本仁奈，内田啓一，高谷達夫，岩崎貴美，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口 明（プログラム抄録集：p79）

秋季日本歯周病学会学術大会（第58回）2016年9月

歯周治療をベースとした松本歯科大学病院臨床研修プログラム：音琴淳一，藤井健男，黒岩昭弘，山本昭夫

日本総合歯科学会総会・学術大会（第8回）2015年11月

診療参加型臨床実習における初診患者に対する医療面接の意識調査：脇本仁奈，大木絵美，小上尚也，伊能利之，金子圭子，内田啓一，富田美穂子，音琴淳一，藤井健男（プログラム抄録集：p44）

咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に対する包括的治療を行った一症例：小上尚也，脇本仁奈，大木絵美，伊能利之，金子圭子，内田啓一，音琴淳一，藤井健男（プログラム抄録集：p52）

日本歯科審美学会学術大会（第26回）2015年11月
前歯プロポーシオンに関する検討—理想的な日本人前歯部配列を求めて—：矢ヶ崎昭裕，橋場千織，高谷達夫，薄井陽平，谷内秀寿，岡藤範正（プログラム抄録集：p113）

第58回春季日本歯周病学会学術大会（千葉）2015年5月

実験的歯周炎の動脈硬化症への影響：高橋弘太郎，海瀬聖仁，尾崎友輝，窪川恵太，武藤昭紀，内田啓一，吉成伸夫

局所輝度分布に着目したパノラマ X 線写真における頸部石灰化領域判別法：内田啓一，棟安実治，浅野 晃，石岡康明，高橋弘太郎，山田真一郎，窪川恵太，岩井由紀子，武藤昭紀，山口正人，三木学，海瀬聖仁，吉成伸夫，田口 明

松本歯科大学における歯周病学模型実習に対する学生評価の解析：海瀬聖仁，河谷和彦，梅村昌孝，川尻勝彦，吉成雅子，今井 剛，三木 学，窪川恵太，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

歯周基本治療により改善した広汎型中等度慢性歯周炎患者の一症例：柳沢みさき，小林加奈，中村友美，海瀬由季，西窪結香，岩井由紀子，高橋惇哉，上條博之，窪川恵太，吉成伸夫

第27回日本レーザー歯学会総会・学術大会（札幌）2015年6月

エナメルマトリックスタンパクを用いた Er：YAG レーザー併用による歯周組織再生療法の検討：窪川恵太，ムルタザサリーム，三木 学，吉成伸夫

第26回一般社団法人日本老年歯科医学会総会・学術大会（横浜）2015年6月

脳血管障害により片側麻痺を伴った薬物性歯肉増殖症患者に対し歯周基本治療が有効であった一症例：窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，石岡康明，小笠原 正，吉成伸夫

長野県の介護施設における歯周疾患罹患状況実態調査：吉成伸夫，窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，石岡康明，磯野員達，鈴木貴之，小笠原 正

通所施設利用者の嚥下障害と介入の必要性：鈴木貴之，篠塚功一，海瀬聖仁，保坂一夫，高井経之，小柴慶一，岡田尚則，靄島弘之，吉成伸夫，小笠原正

通所施設利用者の栄養状態の評価：伊沢正行，山田晋司，岩崎仁史，窪川恵太，脇本仁奈，松村康平，望月慎恭，岡田芳幸，吉成伸夫，小笠原 正

日本歯科保存学会2015年度春季学術大会（第142回）（北九州）2015年6月

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析：岩井由紀子，窪川恵太，海瀬聖仁，三木学，石岡康明，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

第33回日本骨代謝学会（東京）2015年7月

OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収に対する W9 の骨修復効果：尾崎友輝，小出雅則，古屋優里子，二宮 禎，保田尚孝，中村美どり，吉成伸夫，高橋直之，宇田川信之

第28回日本口腔診断学会（東京）2015年9月

頸動脈石灰化所見の臨床的重要性と医科との連携：内田啓一，杉野紀幸，吉成伸夫，田口 明

上顎洞内に広範囲に進展した Keratocystic Odontogenic Tumor の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口明

抜歯により発生した広範囲な皮下縦隔気腫の1例：脇本仁奈，内田啓一，高谷達夫，岩崎貴美，森啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口 明

左側頬部に発生した筋肉内脂肪腫の1例：高谷達夫，内田啓一，落合隆永，大木絵美，脇本仁奈，岩崎貴美，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原淳，田口 明

第58回秋季日本歯周病学会学術大会（浜松）2015年9月

歯周病治療中のパノラマエックス線写真で頸動脈石灰化を指摘された1症例：内田啓一，高橋惇哉，石岡康明，荒川大輔，中村 卓，尾崎友輝，佐故竜介，高橋弘太郎，岩井由紀子，山口正人，海瀬聖仁，窪川恵太，石原裕一，吉成伸夫

血清アミロイドA（SAA）の血管内皮細胞への影響：高橋弘太郎，海瀬聖仁，窪川恵太，尾崎友輝，中村 卓，後藤賢亮，石田直之，内田啓一，石原裕一，吉成伸夫

歯周病学模型実習の教育実態の把握と実習内容の分析：海瀬聖仁，河谷和彦，梅村昌孝，川尻勝彦，吉成雅子，上條博之，三木 学，窪川恵太，内田啓一，田口 明，吉成伸夫

ジルコニアに対するヒト口腔由来上皮細胞の付着特性：岡部栄治郎，石原裕一，菊池 毅，伊澤有郎，小林周一郎，後藤久嗣，神谷洋介，伴 清治，野口俊英，河合達志，三谷章雄

第25回日本口腔内科学会・第28回日本口腔診断学会合同学術大会（岡山）2015年9月

上顎洞内に広範囲に進展した Keratocystic dentogenic Tumor の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，高谷達夫，岩崎貴美，脇本仁奈，森 啓，杉野紀幸，富田美穂子，吉成伸夫，篠原 淳，田口 明

第10回日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会（名古屋）2015年11月

OPG 遺伝子欠損マウスの歯槽骨吸収に対する W9 ペプチドの改善効果：尾崎友輝，小出雅則，古屋優里子，二宮 禎，保田尚孝，中村美どり，高橋直之，宇田川信之，吉成伸夫

上顎臼歯部をインプラントにて咬合回復した広汎型中等度慢性歯周炎患者の一症例：小出麻衣子，野嶋翔実，小林加奈，柳沢みさき，海瀬由季，西窪結香，中島靖子，岩井由紀子，中村 卓，窪川恵太，井上 実，各務秀明，吉成伸夫

咬合高径が低い限局型中等度慢性歯周炎患者の一症例：野嶋翔実，小林加奈，柳沢みさき，小出麻衣子，海瀬由季，西窪結香，中島靖子，尾崎友輝，海瀬聖仁，窪川恵太，吉成伸夫

歯周組織再生療法に対する Er：YAG レーザーの有効性：ムルタザ サリーム，窪川恵太，海瀬聖仁，石岡康明，高橋弘太郎，三木 学，吉成伸夫

第63回国際歯科研究会日本部会総会・学術総会

（福岡）2015年10月

Adhesion properties of human oral epithelial-derived cells to zirconia: Okabe E, Ishihara Y, Kikuchi T, Izawa A, Kobayashi S, Goto H, Kamiya Y, Ban S, Noguchi T, Kawai T and Mitani A

第8回日本総合歯科学会総会・学術大会（東京）2015年11月

病理組織学診断で側方性歯周嚢胞と診断された1症例：大木絵美，内田啓一，脇本仁奈，小上尚也，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，田口 明

パノラマエックス線写真における頸動脈狭窄症（動脈硬化症）の診断の有用性：内田啓一，大木絵美，脇本仁奈，小上尚也，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，田口 明

第1回日本骨免疫学会ウインターセミナー（軽井沢）2016年1月

歯槽骨吸収モデルに対する W9ペプチドの改善効果：小出雅則，尾崎友輝，古屋優里子，二宮 禎，保田尚孝，中村美どり，吉成伸夫，高橋直之，宇田川信之

その他発表

大学院中間発表 2015年10月

歯槽骨吸収モデルマウスに対する W9ペプチドの歯槽骨修復効果：尾崎友輝

大学院研究科発表 2015年10月

歯周病の重症度別分類を用いた歯周病と糖尿病の関係解析：岩井由紀子

大学院研究科発表 2015年10月

The effect on the salivary flow by using lip trainer or sonic tooth brush in Japanese elderly patients（高齢者における口唇閉鎖訓練，もしくは音波ブラシによる唾液への影響）：ムルタザ サリーム

講演会

松本歯科大学市民公開講座（塩尻）2015年8月

文明からみた，むし歯の変遷：吉田明弘

松本歯科大学校友会滋賀県支部学術講演（大津）

2015年9月

歯科医院における院内感染対策の実際：吉田明弘

第3回長野県歯科インプラントネットワークミーティング（松本）2015年3月

市民公開講座：歯周病治療—インプラント治療を安全に受けるために：吉成伸夫

アメリカ口腔インプラント学会マキシコース（名古屋）2015年6月

安全なインプラント治療のための歯周病学：吉成伸夫

塩筑歯科医師会例会（塩尻）2015年6月

マイクロスコープを用いた歯内療法処置—歯根破

折歯に対する歯内治療のポイントー：山本昭夫
 松本歯科大学市民公開講座（塩尻）2015年7月
 むし歯治療最前線一歯を生涯残すために：石原裕一
 松本歯科大学校友会 本部・東海4支部共催学術講演会（名古屋）2015年7月
 歯内病変・歯周病変に対する化学療法の可能性：石原裕一
 愛知学院大学歯学部同窓会長長野県支部総会（松本）2015年10月
 超高齢社会に向けての歯内療法の役割：石原裕一
 平成27年度愛知県歯科衛生士研修会（名古屋）2015年11月
 最新の歯周病事情：吉成伸夫
 松本歯科大学専門職シリーズ講座（塩尻）2016年2月
 高齢者のフレイルを予防するための歯周病治療：吉成伸夫

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

吉田明弘，宇田川信之，田口 明，吉成伸夫，宮崎秀夫，安細敏弘，岩崎正則：モロッコ王国における侵襲性歯周炎の発症を制御する因子の細菌・免疫学的解析（基盤研究 B（海外学術））

吉田明弘，福島秀文，自見英治郎，藤原 卓，邵仁浩，栗野秀慈，安細敏弘：硫化水素産生能に着目したアンギノーサスグループレンサ球菌による膿瘍形成機構の解明（基盤研究 C）

安細敏弘，邵 仁浩，栗野秀慈，吉田明弘，高田豊，李 丞祐，中道郁夫：頭頸部・上部消化器がん発症予知に係わる呼気中臭気情報と関連パラメーターの探求（基盤研究 B）

邵 仁浩，栗野秀慈，吉田明弘，馬場園 明，安細敏弘：マルチレベル分析を利用した乳幼児う蝕罹患の地域格差をもたらす社会的決定要因の解明（基盤研究 C）

松田悠佑：P. gingivalis が産生する硫化水素の歯周病への影響の解析（研究活動スタート支援）

伊藤 弘，埴岡 隆，王 宝禮，山本龍生，両角俊哉，藤井健男，森田 学：喫煙は歯周治療の超過医療費因子となりうる一禁煙治療の歯科健康保険導入を目指してー（基盤研究 C（分担））

吉成伸夫，小出雅則，田口 明：血清アミロイド A を介した歯周病から動脈硬化症悪化機序に対する老化への影響（基盤研究 C・平成26～28年度：1,820千円）

吉田明弘，宮崎秀夫，吉成伸夫，田口 明，宇田川信之，安細敏弘，岩崎正則：モロッコ王国における侵襲性歯周炎の発症を制御する因子の細菌・免疫学的解析（基盤研究 B・平成27年度：4,550千円）

田口 明，三木 学，吉成伸夫，東 幸仁，浅野

晃：口腔顎顔面のエックス線画像指標を統合した新規骨粗鬆症スクリーニングシステムの構築（基盤研究 C・平成27～29年度：2,470千円）

石原裕一，小出雅則，吉成伸夫：クロフィブラートの IL-1Ra 産生と実験的歯周炎抑制効果に関する研究（基盤研究 C・平成27～29年度：1,950千円）

吉田康夫，石原裕一：歯周病原細菌の産生する短鎖脂肪酸が病原性に与える影響の解明と制御（基盤研究 C・平成26～28年度：780千円）

吉江弘正，高柴正悟，永田俊彦，三谷章雄，石原裕一，小林哲夫，木戸淳一，大森一弘：歯周炎・糖尿病・リウマチの共通リスクサイトカイン遺伝子の解明（基盤研究 A・平成25～28年度：6,400千円）

岡田芳幸，吉成伸夫，田口 明：歯周疾患に関わる頸動脈硬化症が中枢性血圧反射感受性に与える影響（基盤研究 C・平成27～29年度：3,250千円）

窪川恵太：血清アミロイド A アイソタイプの種類による動脈硬化症に対する影響（若手研究 B・平成25～27年度：4,030千円）

海瀬聖仁：加齢指標タンパクを介した歯周病と動脈硬化症の関連性の解明（若手研究 B・平成25～27年度：3,770千円）

一般財団法人長野県科学振興会発明・研究費助成金による研究

高谷達夫：実験的咬合性外傷における歯周組織変化

その他の研究補助金による研究

塩屋幸樹：セルラーゼ強化酵素を用いたセルロース系バイオマスからの安価なエタノール生産（長野県科学振興会科学研究費助成）

松田悠佑：新規抗菌性ペプチド GHRP-6 の解析（長野県科学振興会科学研究費助成）

吉成伸夫：「高齢者の口腔機能の維持・向上法に関する研究」高齢歯周病患者の口唇筋力強化による口腔環境改善効果（長寿医療研究開発費25-7・平成27年度：600千円）

石原裕一：歯周病がアルツハイマー病の分子病態ならびに認知機能障害を増悪させる機序の解明（長寿医療研究開発費26-21・平成27年度：500千円）

健康増進口腔科学講座

口腔健康政策学

著 書

八上公利（共著）（2015）歯科インプラント治療ガイドブック，134-44，クインテッセンス出版

牧 茂 (分担執筆) (2015) スタンダード衛生・公衆衛生, 第14版, 人口問題, 151-64, 学建書院, 東京

小笠原 正 (2015) スペシャルニーズのある子どもの学校歯科保健. 日本学校歯科医学会誌 117 : 103

論文発表

落合宏子, 西川康博, 山田美保, 紀田晃生, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人 (2015) 下顎小白歯部両側性に出現した過剰歯の1例. 松本歯学 41 : 33-9

正村正仁, 山田美保, 中野潤三郎, 谷田幸代, 上嶋博美, 松田紗衣佳, 森山敬太, 竹尾健吾, 山田一尋, 大須賀直人 (2015) 過剰歯と歯牙腫を有し咬合誘導した1例. 松本歯学 41 : 40-6

Shahid F, Alam MK, Khamis MF, Matsuda S, Shoumura M and Osuga N (2015) Crown Dimension in relation to Arch perimeter, Arch length and Arch Width in Ideal Occlusion: A Digital Model study. J Hard Tissue Biology 24 : 289-98

Purmal K, Alam MK, Pohchi A, Razak NHA, Muraoka R, Shoumura M and Osuga N (2015) 3D Measurement of Maxillary Sinus Height for Multi-disciplinary Benefit. J Hard Tissue Biology 24 : 225-8

Thirukonda GJ, Uehara S, Nakayama T, Yamashita T, Nakamura Y, Mizoguchi T, Takahashi N, Yagami K, Udagawa N and Kobayashi Y (2015) The dynamin inhibitor dynasore inhibits bone resorption by rapidly disrupting actin rings of osteoclasts. J Bone Miner Metab

谷内秀寿, 正村正仁, 鷹股哲也, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 笹山智加, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人, 三溝恒幸, 北澤富美, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2015) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波重合条件と物理・機械的性質について—. スポーツ歯学 19(1) : 14-22

鷹股哲也, 正村正仁, 谷内秀寿, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 笹山智加, 大井俊昌, 永澤 栄, 大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子 (2015) シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—マイクロ波加硫の有効性について—. スポーツ歯学 19(1) : 1-7

安東史子, 中村典正, 新村弘子, 永澤 栄, 川原一郎, 岡藤範正, 安東信行, 土屋総一郎, 松山雄喜, 岡崎耕典, 黒岩昭弘 (2015) インプラントのチタン製アバットメントスクリューの破折危険因子に関する検討. 日本顎咬合学会誌 咬み合わせの科学 35 (1-2) : 20-30

その他の学術著作物

薮島弘之 (2015) 小児の摂食嚥下評価. J Clinical Rehabilitation 24(7) : 659-66

学会発表

第28回日本軟骨代謝学会 (東京) 2015年3月
チタン結合性骨造成蛋白 (TiBP/インプラント蛋白) の発見と軟骨形成について: 久保木芳徳, 古澤利武, 鶴沼英郎, 八上公利, 葦崎正明, Sammons R 第14回日本再生医療学会総会 (横浜) 2015年3月
チタン繊維体を用いた歯周組織結合機能を付加した新世代インプラント構造の開発: 八上公利, 久保木芳徳, 古澤利武, 定岡 直

Experimental Biology 2015 2015年4月
Nitrous oxide inhalation attenuates an increase in muscle sympathetic nerve activity during cold stress: Isono K, Okada Y, Mitsui T, Masuda Y and Ogasawara T

第64回日本口腔衛生学会 (つくば) 2015年5月
ストレス反応性タンパク質による歯根膜線維芽細胞の増殖調節機構: 定岡 直, 川原一郎, 八上公利, 富田美穂子, 小口久雄, 牧 茂

平成27甲信越北陸口腔保健研究会学術総会 (富山市) 2015年7月

若年成人の歯肉炎指標 (PMA) と齶蝕活動性試験結果との関連性の検討: 定岡 直, 川原一郎, 八上公利, 富田美穂子, 岩崎貴美, 小口久雄, 牧 茂

The 5th International Congress on Neuropathic Pain (Nice, FRANCE) 2015年5月

The effects of music on the pain and pre-pain thresholds: Tomida M, Iwasaki T, Yagami K, Kawahara I, Sadaoka S, Asanuma N, Maki S and Yagasaki T

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
糊剤根管充填剤に対する組織反応: 正村正仁, 松田紗衣佳, 横井由紀子, 森山敬太, 大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
歯根膜に発生させた実験的炎症性病巣の病理学的検討: 松田紗衣佳, 正村正仁, 横井由紀子, 森山敬太, 大須賀直人

第53回日本小児歯科学会総会 (広島) 2015年5月
萌出障害を認めた上顎右側第一大臼歯に対し咬合誘導を行った1例: 森山敬太, 水島秀元, 松田紗衣佳, 正村正仁, 横井由紀子, 大須賀直人

第26回日本スポーツ歯科医学会 (新潟) 2015年6月

シリコンラバー応用スポーツマウスガードの基礎的研究—その7—マイクロ波加硫条件と物性について—: 谷内秀寿, 鍵谷真吾, 鷹股哲也, 笠原隼男, 大井俊昌, 笹山智加, 永澤 栄, 正村正仁, 大須賀直人, 岩崎貴美, 富田美穂子, 北澤富美, 三溝恒幸

第26回日本スポーツ歯科医学会 (新潟) 2015年6

月

パラジェットシステム®によるシリコンラバー製マウスガードの作製：三溝恒幸，北澤富美，谷内秀寿，笠原隼男，鍵谷真吾，大井俊昌，笹山智加，正村正仁，大須賀直人，岩崎貴美，富田美穂子，鷹股哲也

第26回日本スポーツ歯科医学会（新潟）2015年6月

CAD/CAMを応用したスポーツマウスガードの造形方法について：笠原隼男，三溝恒幸，鷹股哲也，鍵谷真吾，笹山智加，谷内秀寿，正村正仁，大須賀直人，大井俊昌，北澤富美，岩崎貴美，富田美穂子

日本老年歯科医学会（第26回）2015年6月

通所施設利用者の栄養状態の評価：伊沢正行，山田晋司，岩崎仁史，窪川恵太，脇本仁奈，松村康平，望月慎泰，岡田芳幸，吉成伸夫，小笠原 正

脳血管障害により片側麻痺を伴った薬物性歯肉増殖症患者に対し歯周基本治療が有効であった1症例：窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，石岡康明，小笠原 正，吉成伸夫

通所施設利用者の嚥下障害と介入の必要性：鈴木貴之，篠塚功一，海瀬聖仁，穂坂一夫，高井経之，小柴慶一，岡田尚則，靄島弘之，吉成伸夫，小笠原 正

経管栄養の要介護高齢者にみられる咽頭部附着物の形成要因：篠塚功一，岩崎仁史，轟 かほる，小澤 章，岡田芳幸，靄島弘之，落合隆永，長谷川博雅，柿木保明，小笠原 正

長野県の介護施設における歯周疾患罹患状況実態調査：吉成伸夫，窪川恵太，海瀬聖仁，三木 学，石岡康明，磯野員達，鈴木貴之，伊沢正行，小笠原 正

第33回日本骨代謝学会（東京）2015年7月

チタンとコラーゲンの反応について：インプラント蛋白発見に基づく展開：久保木芳徳，国井沙織，森本康一，古澤利武，八上公利

第24回硬組織再生生物学会学術大会（大阪）2015年8月

実験的コレステリン肉芽腫における骨髓間葉細胞由来の血管内皮細胞：松田紗衣佳，中野敬介，正村正仁，大須賀直人，落合隆永，辻極秀次，長塚 仁，長谷川博雅，川上敏行

第10回信州公衆衛生学会（上田）2015年8月

歯周疾患に関する指標と齶蝕活動性試験項目との関連性：定岡 直，川原一郎，八上公利，富田美穂子，笠原 香，小口久雄，牧 茂

2015年度日本口腔インプラント学会 第45回学術大会（岡山）2015年9月

インプラントと自家歯牙移植併用で咬合を回復し長期経過観察を行った1症例：三溝泰弘，黒岩昭弘，八上公利，村上 弘，植田章夫

日本口腔インプラント学会 第36回中部支部学術大会（名古屋）2015年11月

当院におけるインプラント除去症例に関する臨床的検討：齊藤安奈，高田匡基，下地茂弘，八上公利，植田章夫

第57回歯科基礎医学会（新潟）2015年9月

Proliferative regulatory mechanism of Human periodontal ligament fibroblast (HPdLF) with the stress-responsive protein: Sadaoka S, Kawahara I and Yagami K

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会（第21回）2015年9月

口腔の剥離上皮膜の消失により日和見感染菌は減少するか？：篠塚功一，岩崎仁史，井上恭代，轟かほる，安東信行，岡田芳幸，靄島弘之，小笠原 正

日本小児歯科学会（第53回）2015年5月

家庭で協力を得ながらの行動変容法が奏効した自閉症スペクトラム障害の一例：佐藤 厚，小笠原 正 日本口腔インプラント学会 第35回東北・北海道支部学術大会（仙台）2015年11月

チタンに結合しインプラントを促進する蛋白の生化学的同定：八上公利，古沢利武，村田 勝，久保木芳徳

第34回日本小児歯科学会中部地方会（愛知）2015年11月

二酸化チタンの色素分解能：横井由紀子，山川洋子，山川祐喜子，松田紗衣佳，森山敬太，正村正仁，大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会（愛知）2015年11月

実験的歯根膜ポリープの細胞増殖に関する検討：松田紗衣佳，松田厚子，横井由紀子，森山敬太，正村正仁，大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会（愛知）2015年11月

幼児期の食生活習慣とう蝕罹患について—保護者へのアンケート調査結果とその課題と検討—：谷田幸代，矢ヶ崎 裕，正村正仁，大須賀直人

第34回日本小児歯科学会中部地方会（愛知）2015年11月

マルチブラケット装置を用いて萌出障害を改善した1例：森山敬太，松田紗衣佳，横井由紀子，水島秀元，正村正仁，大須賀直人

日本障害者歯科学会（第32回）2015年11月

中枢性運動障害者における歯科治療時の過緊張緩和に上田法は有効か？ 第2報—熟練度による効果の違い—：伊沢正行，三井達久，鈴木貴之，小柴慶一，大岩隆則，西連寺央康，西連寺瑞美，岡田芳幸，靄島弘之，小笠原 正

2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡（第2報）第5回参加アスリートの口腔内状況との比較：石倉行男，緒方克也，寺田ハルカ，道脇信恵，筒井 睦，原野 望，田中陽子，坪井信二，小笠原 正

2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡(第1報)スペシャルスマイルズの活動概要:石倉行男,緒方克也,寺田ハルカ,道脇信恵,筒井 陸,原野 望,田中陽子,坪井信二, 小笠原 正

笑気吸入鎮静による疼痛時昇圧応答の抑制は心拍出量よりも末梢血管調節に依存する:磯野員達,岡田芳幸,三井達久,高井経之,正田行穂,三井貴信,副島之彦, 靛島弘之, 小笠原 正

剥離上皮膜の除去法の検討けすー歯ブラシ,ピンセット,スポンジブラシの比較ー:篠塚功一,岩崎仁史,藤田恵未,安東信行,轟 かほる,薦田 智,柿木保明,角 保徳,岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正

剥離上皮膜は汚染物か?:鈴木貴之,岩崎仁史,岡田尚則,望月慎恭,三井理恵子,植松紳一郎,岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正, 柿木保明

発達障害児の歯科環境整備のための調査:中村晶子,大西めぐみ,横田 誠,岡田尚則, 小笠原 正

地方小都市に開設された障がい者歯科診療所の患者満足度アンケート調査:長谷弘美,甲斐佐江,山本浩美,小巻康子,島 久恵,佐藤 厚,稲吉直樹,山田眞右,市川善三,酒井寿泰,井澤秀紀,山本浩司,市野英昭,中村大輔,坪井理子,渡部義基,河瀬聡一郎, 小笠原 正

2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡(第3報)ボランティアへのアンケート:道脇信恵,緒方克也,寺田ハルカ,石倉行男,筒井 陸,原野 望,田中陽子,坪井信二, 小笠原 正

ジェルタイプの保湿剤を使った介助歯磨きにより唾液中の細菌数は減少するか:宮原康太,篠塚功一,岩崎仁史,藤田恵未,角 保徳,岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正

非薬物性歯肉肥大(堤状歯肉)の歯肉切除術後に歯肉肥大が再発した重症心身障害児の一例:脇本仁奈,伊沢正行,宮原康太,山田晋司,穂坂一夫,鈴木尚子,岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正

北信越障害者歯科臨床研究会(第6回)2015年6月

ジェルタイプの保湿剤を使った介助歯磨きにより唾液中の細菌数は減少するか:宮原康太,篠塚功一,岩崎仁史,岡田芳幸, 靛島弘之, 小笠原 正, 藤田恵未,角 保徳

中部歯科麻酔研究会(第50回)2015年6月

笑気により疼痛刺激時の抹消血管収縮は抑制される一笑気吸入の筋交感神経活動への影響ー:磯野員達,岡田芳幸,三井達久, 小笠原 正

特別講演

平成27年度日本補綴歯科学会東海支部市民フォー

ラム(松本)2015年10月

口から食べるを維持する:小笠原 正

第79回日本学校歯科保健研究大会(長野)2015年10月

特別支援教育部会「特別支援学校での取り組みの背景」:小笠原 正

岡谷下諏訪歯科歯科医師会・諏訪市歯科医師会・茅野市諏訪郡歯科医師会・諏訪地区学術大会(岡谷)2015年11月

「GPでできる摂食機能のアンチエイジングー嚥下障害の予防を中心にー」:靛島弘之

講演会

長野県シニア大学松本学部(松本)2015年1月

「歯っぴー人生!」:牧 茂

軟骨無形成症のグループ外来(安曇野)2015年2月

「軟骨無形成症 歯科管理」:小笠原 正

障がい特性理解のための研修会(熊本)2015年2月

「障害特性」:小笠原 正

平成26年度熊本市地域歯科保健研修会(熊本)2015年2月

「障害児(者)の口腔疾患の予防と環境作り」:小笠原 正

平成26年度第2回とちぎ歯の健康センター研修会(足利)2015年2月

「自閉症スペクトラム障害者の歯科治療と予防」:小笠原 正

日本老年歯科医学会長野支部セミナー(塩尻)2015年2月

「要介護高齢者への食事介助! 食事介助に必要な嚥下機能の基礎知識」:靛島弘之

長野県歯科医師会平成25年度長野県委託事業(塩尻)2015年3月

「安全な訪問歯科診療に関する研修会」:小笠原 正
中高医療安全研修会(中野)2015年3月

「リスクマネジメント・クライシスマネジメント」:小笠原 正

第5回長野摂食嚥下リハビリテーション研究会分科会(塩尻)2015年3月

「嚥下内視鏡検査:地域連携」:靛島弘之

山梨県歯科医師会障害者歯科研修(甲府)2015年3月

「静脈内鎮静法 vs 全身麻酔 見極め」:小笠原 正
飯田メディカルバイオクラスター総会 平成27年

4月

この地域の歯科医療と産業づくりを考える パネルディスカッション:八上公利

長野県歯科衛生士会研修会(安曇野)2015年5月

「リハビリテーション総論」「嚥下の検査と評価」:

靛島弘之

沖縄県障害者歯科地域協力医研修会（那覇）2015年7月

「治療計画立案，実際の進め方」：小笠原 正
松本歯科大学市民公開講座—「口の健康維持」でめざす地域の健康寿命延伸— 2015年6月

マウスガードでエンジョイスports：正村正仁
花田養護学校研修会（岡谷）2015年7月

「口腔ケアの大切さ」：小笠原 正
静岡県特別養護学校夏期摂食講習会（浜松）2015年8月

：靛島弘之

第2回岡谷下諏訪歯科医師会学術勉強会 2015年9月

八上公利，歯科医療事故，リスクマネージメント，歯科偶発症について

長野県上田養護学校研修会（上田）2015年9月
「口腔ケアと摂食嚥下機能の発達と障害」：靛島弘之

長野県歯科衛生士会県民公開講座（安曇野）2015年9月

「食べる機能の発達と老化」：靛島弘之
長野県特別支援学校講習会（塩尻）2015年9月
「特別支援学校における摂食指導の基礎」：靛島弘之

「口腔機能管理，院内感染対策」：小笠原 正
4支部講演会（東京）2015年11月

「食べることを支援する歯科」：小笠原 正
聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科 特別講義（浜松）2015年11月

「発達障害による摂食嚥下障害：病態と嚥下障害の特徴」「発達障害による摂食嚥下障害：評価と訓練」：靛島弘之

柏崎歯科医師会の学術講演会（柏崎）2015年11月
「スペシャルニーズのある人への歯科治療，地域で

できること，見極めと配慮点」：小笠原 正

訪問歯科協会講演（東京）2015年11月
「超高齢社会を迎えての安全な訪問歯科診療—リスクマネージメントとクライシスマネジメント—」：小笠原 正

母子通園施設ゆきんこ園セミナー（飯山）2015年11月

「歯科医院のかかり方」：小笠原 正
長野県保険医協会 歯科外来診療環境体制加算の届け出に必要な研修会（松本）2015年11月

「偶発症に対する緊急時の対応，医療事故，感染症対策」：小笠原 正

亀山歯科医師会講演（亀山）2015年12月
「在宅医療で困った時，どうする？ クライスマネジメント」：小笠原 正

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小笠原 正，長谷川博雅，落合隆永，柿木保明：
口腔乾燥の要介護高齢者における咽頭の汚染物の病態解明と予防法の確立（基盤研究C（代表研究者））

八上公利：ナノアパタイトとナノコラーゲンによる生体極似骨梁構造を持つ人工骨の開発，平成25年度日本学術振興会科学研究費（基盤研究C（基金））

その他の研究補助金による研究

平成27年度長寿医療研究開発費
角 保徳，小笠原 正：障害者，要介護高齢者における新たな専門的口腔ケアの評価（高齢者の口腔機能の維持・向上法に関する研究，25-7）

八上公利：新規インプラント材表面処理に対する未分化間葉系幹細胞の細胞接着と遺伝子変化に対する効果～細胞培養系における検証～（受託：2015年5月1日から2016年4月30日）（共同研究）